

【シーズ紹介イベント発表企業 投影資料一覧】

1. Panasonic株式会社エレクトリックワークス社	2	13. 株式会社ドコモビジネスソリューションズ	66
2. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	6	14. 特定非営利活動法人 介護予防で日本を元気にする会	69
3. カネミツ・ソリューションズ合同会社	16	15. 株式会社九州ソフトス	75
4. 熊本県立大学	20	16. 株式会社J.H.Wellness	79
5. 株式会社熊本銀行	24	17. スマートエナジー熊本株式会社	83
6. 大日本印刷株式会社	27	18. 双日九州株式会社	86
7. 株式会社日立製作所	35	19. 株式会社クロス・クリエイション	94
8. 富士通Japan株式会社	39	20. 株式会社肥後銀行	99
9. 株式会社ワークスアプリケーションズ	49	21. 株式会社メディアラート	103
10. 株式会社Y4.com	53	22. UTモビリティサービス株式会社	107
11. 株式会社熊本流通情報センター	57	資料のみ_全日本空輸株式会社	112
12. NECソリューションイノベータ株式会社	60	資料のみ_朝日航洋株式会社	120

※記載のNO.は当日発表順

記載項目	記載内容
業種	電機総合メーカー
創業年	1918年創業(104周年)
資本金	2592億円
従業員数	97,000人
企業URL	https://www.panasonic.com/jp/about.html



記載項目	記載内容
事業内容	<p>LED照明・空質空調・インターフォン・太陽光蓄電池・ジアイーノ・換気扇等・製造・販売</p> <p>販売ルート：電材問屋～電気工事店 住宅・ビル・工場・店舗等</p> <p>↓</p> <p>省エネ 蓄エネ</p> <p>創エネ</p> <p>安心・安全な空間の提供</p> <p>【熊本市様の案件】 令和3・4年度熊本市内電気連合(約200社) 熊本市内小中学校143校・消防署LED化工事 熊本市有施設1100ヶ所LED化工事</p>

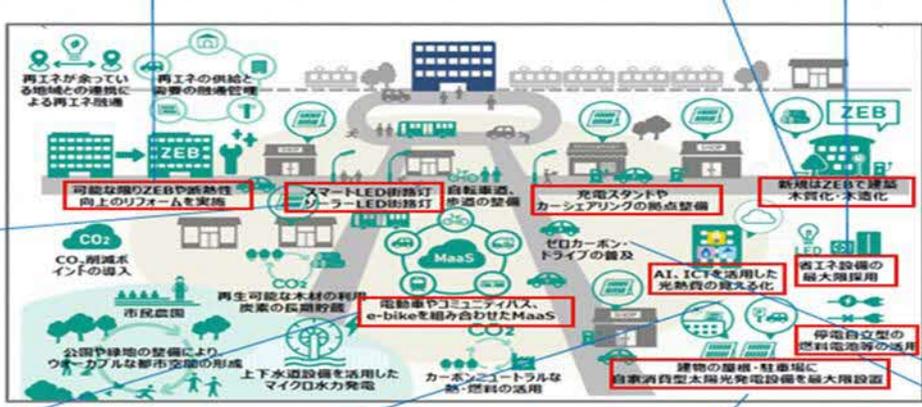
提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

脱炭素社会へ向けた取り組み (レジリンスへの対応・クリーンなエネルギーで安心してらせる社会づくり)

<p>一体型LEDベースライト「Dシリーズ」</p> <p>業界トップクラスの高効率ライトバーで高い節電効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オフィスなどの一般施設向けから、学校・病院などの幅広い施設に対応する充実のラインアップ 	<p>高効率空調設備</p> <p>地球温暖化係数 従来の約1/3を実現したR32冷媒を全5シリーズに採用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高いVAPFでしかもパワフル冷暖房 ● スピーディーに清潔空間 ● 外気温が高くてもタフネス冷房 	<p>高効率換気設備</p> <p>DCモーター採用で低消費電力化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 消費電力は最大51%削減 ● 外気侵入防止ダンパー標準搭載 ● 熱交換器と普通換気を自動切替 	<p>エネルギーマネジメントソリューション(Emanage)</p> <p>エマネージサービスがお客様の“省エネ活動”をサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電力の計測・見える化 ● 分析・診断 ● 運用改善による最適省エネ化
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

最先端のLED街路灯をご提案します。



ソーラー街路灯

ソーラー + 蓄電池で停電時に灯り + AC電源を提供

- 非常電源としてAC100V出力が可能
- 2.0W相当機器を約30時間の使用可能
- 安全・安心のあたりとして、終夜5日間連続点灯可能

スマートLED街路灯 (参考提案)

通信ネットワーク化した街路灯

- 遠隔操作による調光制御機能
- 5G基地局スペースの確保
- サイネージによる防災情報等の発信機能

e-bikeでMaaSに参画します。

e-bike VIVI

環境性能にも優れたe-bikeで街乗りや買い物を快適に

- 走行時のCO2排出ゼロ
- ECONAVI搭載モデルは最適な工運転を実現。1回の充電で長距離走行が可能に。

空調・照明などを自動で制御EMSをクラウドサービスでご提供します。

太陽光発電、ソーラーカーポートをトータルで提案します。

太陽光発電

隠れた設置スペースを有効活用できる高効率・高信頼性の太陽電池モジュール

- パリエーション豊富な商品ラインアップ
- 高い信頼性と豊富な実績

蓄電池

多彩なラインアップで、幅広い設置条件に対応が可能

- パリエーション豊富な商品ラインアップ
- 高い信頼性と豊富な実績

電気自動車(EV・PHEV)充電設備

多彩なラインアップで、幅広い設置条件に対応が可能

- 拡張性
- 安全性・機能性
- 施工性

水素社会の実現に向けて水素エネルギーの活用を加速します。

純水素型燃料電池

水素で発電する燃料電池

- 複数台連結が可能
- 高い発電効率 (56%)
- 停電時の発電に対応

エネルギーマネジメントソリューション(Emanage)

エマネージサービスがお客様の“省エネ活動”をサポート

- 電力の計測・見える化
- 分析・診断
- 運用改善による最適省エネ化

太陽光発電

隠れた設置スペースを有効活用できる高効率・高信頼性の太陽電池モジュール

- パリエーション豊富な商品ラインアップ
- 高い信頼性と豊富な実績

ソーラーカーポート (参考提案)

カーポートの屋根に太陽光発電を搭載し、土地を有効利用

- 駐車スペースを確保したまま太陽光発電の設置が可能
- 発電量・保証トップクラス

1. レジリンス、Newノーマルへの対応

LED照明、蓄電池、据置型熱交換気ユニット、リモートワーク設備(ソロベース)、空間除菌脱臭機(ジアイノ)

2. クリーンなエネルギーで安心してらせる社会づくり

- ① 発電及び蓄電池 … 純水素型燃料電池、太陽光、リチウムイオン蓄電池
 - ② モビリティ・シェアリング … 電動アシスト自転車、自動搬送ロボット、電動スクーター、ロボティックモビリティ、コンパクト電動トラック
- ⇒ 上記を運用する遠隔管制システム、One Connect(クラウドプラットフォーム)・EVシェアリングステーション、モビリティサービス

■自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

■パナソニックサステナブルスマートタウン（1,000世帯以上）



■HARUMI FLAG
 (東京五輪2020選手村)
 街区ごとに設置される純水素型燃料電池で外構照明や空調機などの共用施設へ電力供給(約4000戸)に導入予定

■暮らし発想の5つの分野横断サービスと産官学・住民との共創による進化しつづけるまちづくり



■ソーラーカーポートと蓄電池を組合せEVステーションを構築EV (BT) シェアリングを運用しその拠点を広めていく



■ゼロカーボンシティ実現



■その他

その他

ZEBプランナー



太陽光PPAサービス



NEWノーマル対応



SOLO BASE



ウェルネス・健康



電動スクーター
X-SCOOTER LOM



【大阪万博】
次世代都市交通システム
自動配送システム実証実験



みんNAVI (キーレスシステム)



防犯カメラ・街灯連動システム



人が近づくと2~3歩先まで照度をアップ。



連動



スポーツエンターテイメント
ソリューション
(賑わいの街づくり)



記載項目	記載内容
業種	保険業
創業年	1918年6月30日
資本金	13, 503名
従業員数	1,000億円
企業URL	https://www.aioinissaydowa.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	損害保険事業

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

弊社の技術や商品・サービス		概要	対応する提案募集
①	「Visual Drive」アプリ	✓ 当該アプリと自動車に設置したテレマティクスタグを連動させることで、急ブレーキなどの危険運転挙動や走行量等のデータの収集が可能	4 (新モビ)
②	交通安全EBPM支援サービス	✓ 当社のテレマティクス自動車保険契約で蓄積した走行データを活用し、交通安全対策の立案・効果検証を支援	4 (新モビ)
③	移動変容プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スマートフォンの位置情報等をもとに利用者の移動手段を自動で判別・可視化するアプリを提供 ✓ 取得した移動データを活用することで、人流データに基づく適正な施策立案が可能 	4 (新モビ)
			5 (自転車)
			6 (人流)
④	各種損害保険商品	✓ 各取組におけるリスクに対して、保険商品を活用することで、安心を提供し、より魅力的な取り組みを実現	4 (新モビ)
			5 (自転車)
			6 (人流)
⑤	各種リスクアセスメント	✓ 新規取組におけるリスクの検討・把握をサポート	4 (新モビ)
⑥	各種モビリティサービスの導入支援策	✓ 各種モビリティサービスに関する事業者をご紹介	4 (新モビ)

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 # 4 に対応

① 「Visual Drive」アプリ

強み・
独自性

- ✓ 本アプリとテレマティクスタグを活用することで、地域住民・地域企業等を対象とした安全運転推進イベントの開催が可能
- ✓ イベントにより収集した走行データを地図上にマッピングした安全MAPや交通量ヒートマップの提供が可能

Visual Driveとは？

- テレマティクスタグとスマートフォンを連動させて走行データを取得し、安全運転スコアを提供するスマートフォン用のアプリ
- 運転終了後すぐに運転状況のフィードバックが可能

項目	内容
フィードバック	運転スコア・ランキング・急ブレーキ等の時間と場所の特定
取得データ	走行ルート・危険挙動発生箇所

<取組みのすすめ方>

- ・テレマティクス技術を活用したタグを一定期間地域住民の方々に貸し出します
- ・運転状況が診断されるなど楽しみながらイベントに参加していただきます

- ・イベント終了後、収集した走行データに基づき、危険挙動箇所と走行軌跡を地図上にマッピングしてご提供します



ポイント

STEP1：Visual Driveを活用した安全運転推進イベント開催

新しい技術を使った「安全運転」の推進方法について地域住民の皆様にご体験いただくイベントを開催します。

- 【期間】原則 1 か月 【タグ費用】無料 【タグ貸出上限】500 個
- 【参加者】個人、個人グループ、法人グループ 等
- 【対象】

- ・自動車免許所有およびスマートフォン（スペック条件あり）を持っている方
- ・イベントで使用する四輪車両を限定できる方



STEP2：収集されたビッグデータの活用

※次ページに詳細を掲載

①「安全MAP」

当イベントにより収集した走行データから収集した運転挙動データを地図上にマッピング

②「交通量ヒートマップ」

収集した交通量や交通ルートを地図上にマッピング

専用アプリ「Visual Drive」とテレマティクスタグによって走行データの収集し、新たなモビリティサービスの運行ルートの検討などに活用可能

■ その他

「安全MAP」と「交通量ヒートマップ」

安全MAP (イメージ)

運転操作に関して取得したデータを
地図上にプロット



取得できる
主なデータ

急ブレーキ

急加速

速度超過

急ハンドル

スマホ使用

交通量ヒートマップ (イメージ)

色の濃さによって交通量を可視化



取得できる
主なデータ

走行量

出発地点

走行ルート

到着地点

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 # 4 に対応

②交通安全EBPM支援サービス

強み・
独自性

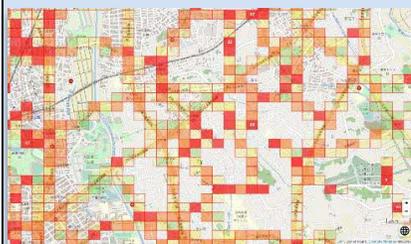
- ✓ テレマティクス自動車保険契約を通じて蓄積した地球約159万週分（2022年6月末時点）の自動車走行データを活用
- ✓ 危険箇所候補の選定から候補地点の分析、交通安全対策の提案、効果検証までをワンストップで提供可能

STEP1

危険箇所候補の選定

テレマティクスデータを地図上に可視化し、**危険箇所候補を選定**

- 使用データ例
<テレマデータ>
 - 走行数
 - 運転挙動
 - > 急加速
 - > 急減速
 - > ふらつき
- etc

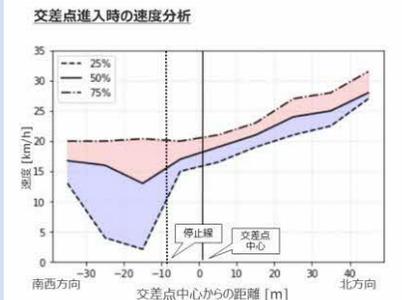


STEP2

危険箇所の分析

STEP 1 で選定した候補地点の**詳細分析**を実施

- 分析内容例
 - 走行速度
 - 特定の運転挙動の発生件数



STEP3

対策

STEP 2 の分析結果をふまえて交通安全対策の**施策を提案**

- 施策例
 - 標識・道路標示設置
 - ハンプ設置
 - 視覚効果による幅員調整
 - 自転車レーン設置
 - 狭く設置
- etc...

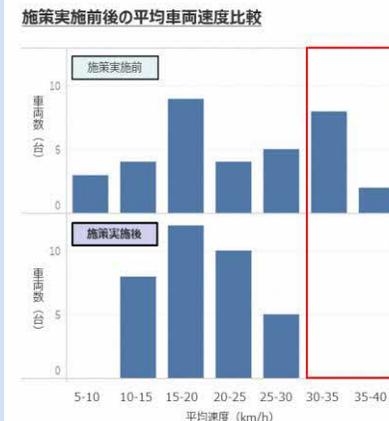


ハンプ設置イメージ図

STEP4

効果検証

STEP 3 の施策実施前後での時系列分析による**効果検証**



弊社が保有するテレマティクスデータの活用し、熊本市様の交通課題解決をご支援
(新たなモビリティサービス導入候補地域における危険性の把握など)

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

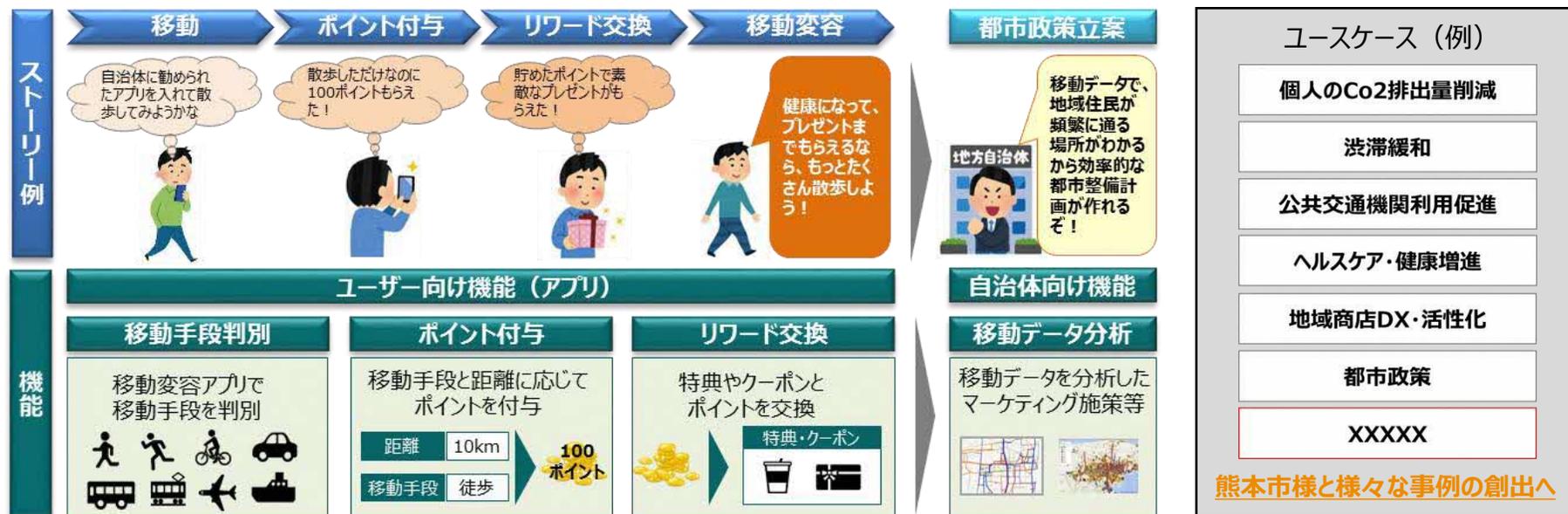
提案募集 # 4・5・6 に対応

③ 移動変容プログラム

強み・
独自性

- ✓ 移動手段を判別・可視化し、移動手段に応じてポイントを付与するアプリを安価で開発
- ✓ 本プログラムでは、アプリ開発のみならず、アプリで取得したデータ分析などの共同取組まで支援

移動変容プログラム活用イメージ



※ ポイント付与、リワード交換、移動データ分析は、自治体のニーズにあわせてカスタマイズが可能

アプリ利用者に「お得感」や「楽しさ」を提供することで、アプリ利用者の社会課題解決への主体的な取り組みを促進
熊本市様がアプリ利用者(例.地域住民)と一緒に社会・地域課題解決に取り組むことを実現します!

■ その他

提案募集別ユースケース (イメージ)

提案募集 # 4 : 新たなモビリティサービスの導入検討

公共交通機関の
最適配置

公共交通機関の
利用促進



提案募集 # 5 : 自転車利用による中心市街地の活性化

駐輪場の
最適配置

自転車の
利用促進



提案募集 # 6 : 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の定量的指標の設定とデータ分析による施策立案の推進

時間帯ごとの人流
データの把握

都市政策の立案・
実行・検証



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 # 4・5・6 に対応

④ 各種損害保険商品

強み・
独自性

- ✓ 各取組におけるリスクを軽減することで、「安全・安心の提供」とそれを通じた「魅力増し」を実現
- ✓ 取組に合わせて柔軟な保険設定をするだけでなく、保険・サービスの開発も検討

例. オンデマンド交通向け保険プラン



その他オンデマンド交通向け以外にも
様々な保険プランを用意

万一の際に不足する補償をカバー
自家用有償旅客運送事業者向け
総合補償プラン

自動走行実証実験運営を取り巻くリスクを補償
自動走行実証実験総合補償プラン

MaaS運営者さまを保険面でサポート
MaaS運営者向けプラン

キャンセル補償規定に基づき発生した利用者さまの
費用を補償
キャンセル費用補償

×××××

取組に合わせて、
最適な保険・サービスを開発・提案

保険・サービスを活用し、「安全・安心」をご提供
魅力的な取組にすることで、取組の広がりや持続性に寄与

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 # 4 に対応

⑤ モビリティ実装に関する各種リスクアセスメント

※弊社グループ会社の「MS&ADインターリスク総研」が提供

強み・
独自性

- ✓ 専門的・客観的・多角的な視点からリスクアセスメント・リスク低減策等、リスクソリューションを提供
- ✓ 各取組のリスクを洗い出し、最適な対策を熊本市様と一緒に検討

<多様なリスク>

- (1) 新技術の組み合わせによるリスク
- (2) 貴社モデル固有のリスク
- (3) リスク認知の乖離によるリスク
- (4) 既存交通環境との不整合によるリスク
- (5) その他

新技術や新モビリティ等により新たに発生するリスクの可能性



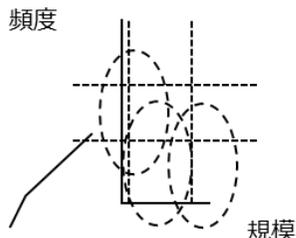
<規模の拡大>

- (1) 地域の拡大
- (2) 参加業種・企業数等の増大
- (3) 利用者の増大
- (4) 運用期間の長期化
- (5) その他

参加企業や規模の拡大により新たに発生するリスクの可能性

全体の
流れ

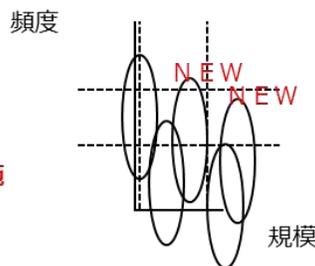
現状・課題・リスクの把握



リスクの大きさ
(頻度と規模の大きさの組み合わせ)



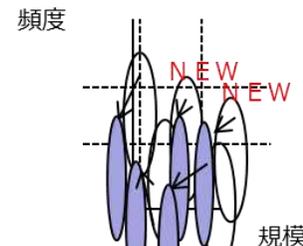
実証計画により想定されるリスク



※ここで洗い出すリスクは「安全性のみ」を指すのではなく、「全てのリスク」を含みます。



顕在化したリスクの低減



実証実験の時期などによっては、お客様のご要望に沿いかねる可能性があります。

新規取組におけるリスクの把握・対策の検討をサポートし、最善・最適な取組推進に寄与

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 # 4 に対応

⑥ 各種モビリティサービスの導入支援策

強み・
独自性

- ✓ 弊社は、「先進性」「多様性」を掲げ、数多くの事業者様とCASE・MaaSを推進
- ✓ 事業者様をご紹介させていただき、熊本市様の交通課題解決をサポート

例. オンデマンド交通導入

オンデマンド交通 イメージ

■ オンデマンド交通サービスイメージ



■ オンデマンド交通運行イメージ



オンデマンド交通導入の流れ

- STEP 1 弊社へご相談
- STEP 2 弊社にてヒアリング
オンデマンド交通の実証実験内容をヒアリング (必要なパートナー、機能の確認 など)
- STEP 3 協業先企業をご紹介

MS&AD
あいおいニッセイ
同和損保

弊社ネットワークで
ご支援します

その他、ご紹介可能なモビリティ

自動運転車導入サポート

小型カートによる電磁誘導線式の自動運転移動サービス導入サポート

低速小型自動運転ロボット導入サポート

自動飛行ドローン導入サポート

×××××

取組に合わせて、
最適な支援策を検討

弊社と関係のある事業者様をご紹介し、熊本市様と一緒に検討・実施することを通じた交通課題解決の実現

記載項目	記載内容
業種	ICTコンサルティング ICT機器卸業
創業年	明治30年
資本金	230万円
従業員数	3
企業URL	https://www.kanemitsu.solutions/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>カネミツ・ソリューションズ合同会社はICTソリューション、コンサルティング、機器販売を行っています。</p> <p>今回は、パートナー会社である、株式会社N.ジェン(東京、渋谷)のICTプラットフォームソリューション「infoGrove (インフォグローブ)」をご紹介させていただきます。</p>

■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

■製品名

infoGrove (インフォグローブ)

URL:<https://i-grove.com/>

■概要

infoGroveはWebページないしはスマホアプリで動作する、情報配信プラットフォームです。多言語対応をしており、外国人観光客でも利用が可能です。

位置情報を利用し、PCやスマホから閲覧できるメディア(案内や広告、動画など)を配置することができます。

配置したメディアは個人のPCやスマホから閲覧、入手が可能です。

メディアの配置は位置情報やQRコードでの配置ができます。

今いる場所から近場のスポットを探す、QRコードを読んでメディアを見るなど、シーンに合わせての利活用が可能です。

どこで、何が、どのくらい見られたかという情報もいつでも管理画面から確認できます。

■自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

- インストール不要なブラウザ版と高機能なアプリ版を提供しています。
- 導入後、すぐに利用開始できます。
- メディアのQRコード生成が可能です。
- スマホの言語設定から、表示するメディアの言語を自動で判別します。
- 言語別のアクセス数から、閲覧している人の国籍を推測できます。
- どのメディアが何回閲覧されているかより情報需要を分析できます。
- ヒートマップ分析で市街のどこで情報を探しているかを分析できます。
- 多数の自治体、観光協会との実証実験事例があります。

その他

■infoGroveの特徴

- 今いる場所の情報がスマホで見える
 - 現在地を起点に情報を配信、今欲しい情報が手に入ります
- 多言語サービス対応
 - スマートフォンの言語設定に応じたコンテンツを配信
- プロモーションの効果を測定
 - いつ、どこで、どの情報が閲覧されたかをいつでも管理画面で確認できます。



- 適合する提案募集
- 提案募集 # 6:
- 提案募集 # 7:d

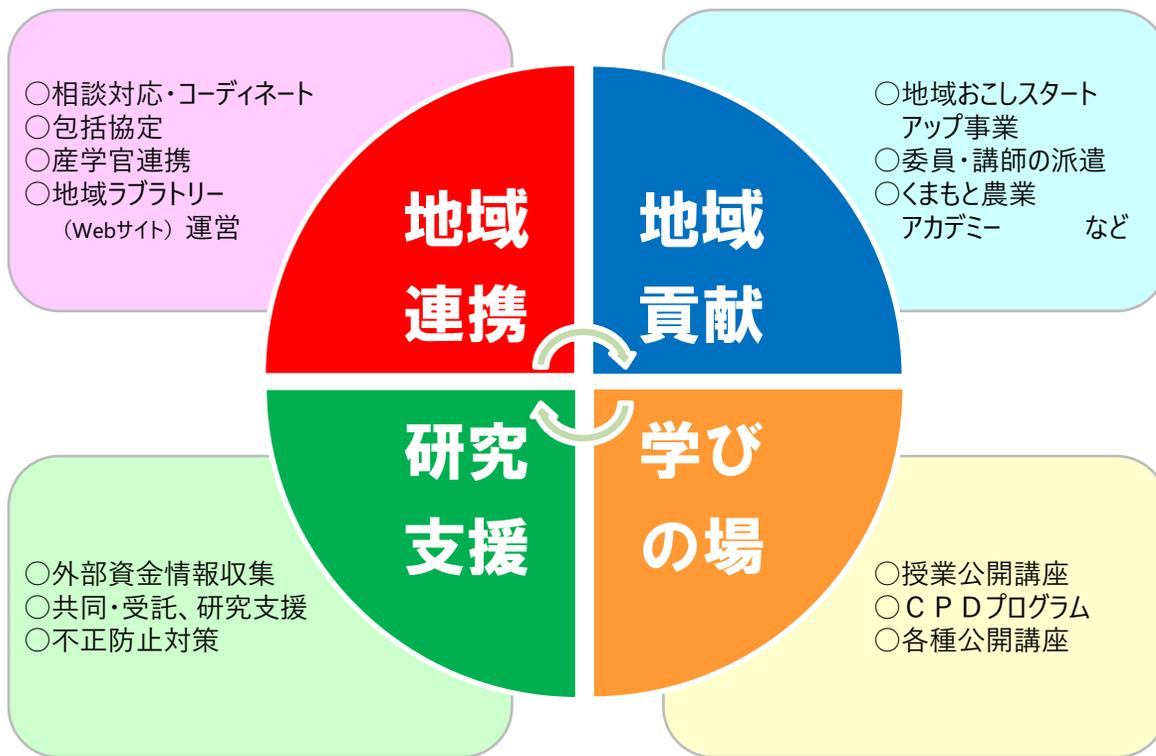
記載項目	記載内容
業種	教育、研究
創業年	1949年
資本金	12,166,185,000円
従業員数	124名（教員88名、事務職員36名）
企業URL	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>熊本県立大学は、人文科学、自然科学、社会科学を網羅する文、環境共生、総合管理の3学部、及び学部と直結した大学院3研究科で構成されています。「地域に生き、世界に伸びる」をモットーに、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。</p> <p>地域・研究連携センターは、本学の教育研究資源を地域に繋ぐコーディネート機能や、授業公開講座など大学ならではの学びの場を地域に提供する役割を担うとともに、大学の研究力の向上に務め、熊本県立大学の地域貢献を推進します。</p>

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

熊本県立大学地域・研究連携センターは、**本学の教育研究資源を地域に繋ぐコーディネート**、**地域貢献事業の実施**、共同研究・受託研究の支援等による**研究力の向上**、生涯学習、社会人の学びたし学び直しなど大学ならではの学びの場の提供を通じて、地域に生き、地域とともに発展する大学を目指します。



教員配置状況		
文学部	日本語日本文学科	11
	英語英米文学科	10
環境共生学部 環境共生学科	環境資源学専攻	9
	居住環境学専攻	8
	食健康環境学専攻	15
総合管理学部	総合管理学科 公共・福祉部門 ビジネス部門 情報部門 基礎総合管理部門	34
共通教育センター		1
計		88

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

本学教員へのご相談については、**地域・研究連携センターのコーディネーターが窓口となり、マッチングのお手伝いをさせていただきます。**

民間企業等をはじめとした各機関と連携し実施した **受託研究・共同研究** は令和3年度実績で **21件・2千万円超**。教員だけでなく、地域の未来を担う感性豊かな学生たちの大きな力あり。

各教員の専門分野、主な研究テーマ、地域連携分野のジャンル（キーワード）、社会での活動状況などについては、

研究者情報データベース

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/research/researcher/>よりご確認できます。

地域課題に関するご相談については、

地域ラブラトリー

<https://puk-lovatory.com/>のお問い合わせよりお寄せください。

また、本学の様々な研究活動の様子もこのサイトからご覧いただけます。



■ その他

その他

デジタルイノベーション推進センター (2022年4月発足)

■ デジタルによる教育研究環境の刷新を推進します。

あらゆる情報の分析・活用を通して情報の価値を最大限に高めるとともに、デジタルの力により、革新的で魅力ある教育研究環境を構築します。

■ 高度な情報リテラシーを習得するための教育支援と環境を提供します。

大学生生活に欠かせないIT活用を支援するため、サポート窓口を運営しています。パソコン・ネットワーク利用に関する相談受付、パソコン・周辺機器の貸出、在学期間におけるOfficeアプリケーションの無償提供、情報処理実習室(パソコン室)の管理・提供を行っています。

■ 安全・安心な情報インフラ・セキュリティを提供します。

本学情報ネットワーク基盤の整備、管理を行っています。また、次世代ファイアウォール等の最新防御対策、セキュリティインシデントへの備えにより安全・安心なネットワーク環境を提供しています。



(熊本県立大学 大学概要2022 より抜粋)

記載項目	記載内容
業種	銀行業
創業年	1929年1月19日
資本金	100億円
従業員数	823名
企業URL	https://www.kumamotobank.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>私たち熊本銀行は、熊本・福岡・長崎を中心に、九州全域を継ぎ目なくカバーする広域展開型地域金融グループ「ふくおかフィナンシャルグループ」に属する子銀行です。</p> <p>熊本・福岡・長崎の地域のお客さまに、古くから親しまれてきた各行のブランドを維持しながら、事務・システムや商品サービスといった内面を共通化を進めております。</p> 

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

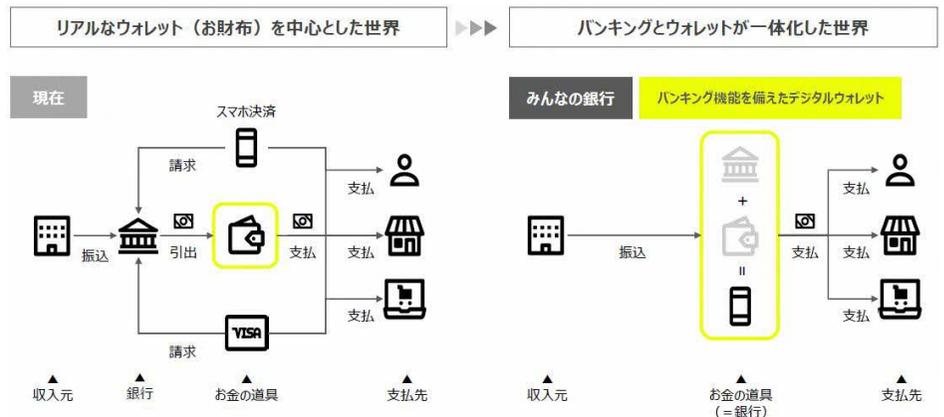
FFGグループの強み

ふくおかフィナンシャルグループ(FFG)では、子銀行3以外に、全22社の関連会社を有します。
証券・保険・コンサルティングをはじめ、マーケティングやベンチャー支援といったお客さまのあらゆるニーズにお応えできる総合金融グループです。



銀行のDX取組み

ふくおかフィナンシャルグループでは、国内初のデジタルバンク『みんなの銀行』を設立しております(2021年5月営業開始)。全国のデジタルネイティブ世代をターゲットにする新たな銀行です。
銀行業界にもデジタル化の波は押寄せており、DXで銀行のビジネス『デザイン』し、再定義した新しい銀行のカタチの“探求”し続けております。



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

銀行本体

- デジタル化支援コンサルティング
- ビジネスマッチング

関連会社

- ベンチャー支援「FFGベンチャービジネスパートナーズ」
- プロモーション支援・地域総合商社事業「iBank（アイバンク）」
- 国内発デジタルバンク「みんなの銀行」（前ページ参照）
- SDGs支援子会社「サステナブルスケール」 他

地域との連携

- 地域商社 西海クリエイティブカンパニー（西海市、十八親和銀行、民間の共同出資）
ブランディング・マーケティング支援、電力小売事業、デジタル化事業

記載項目	記載内容
業種	その他製造
創業年	1876(明治9)年10月9日
資本金	1,144億6,476万円 (2022年3月31日現在)
従業員数	36,542名(連結) 10,082名(単体) (2022年3月31日現在)
企業URL	https://www.dnp.co.jp/

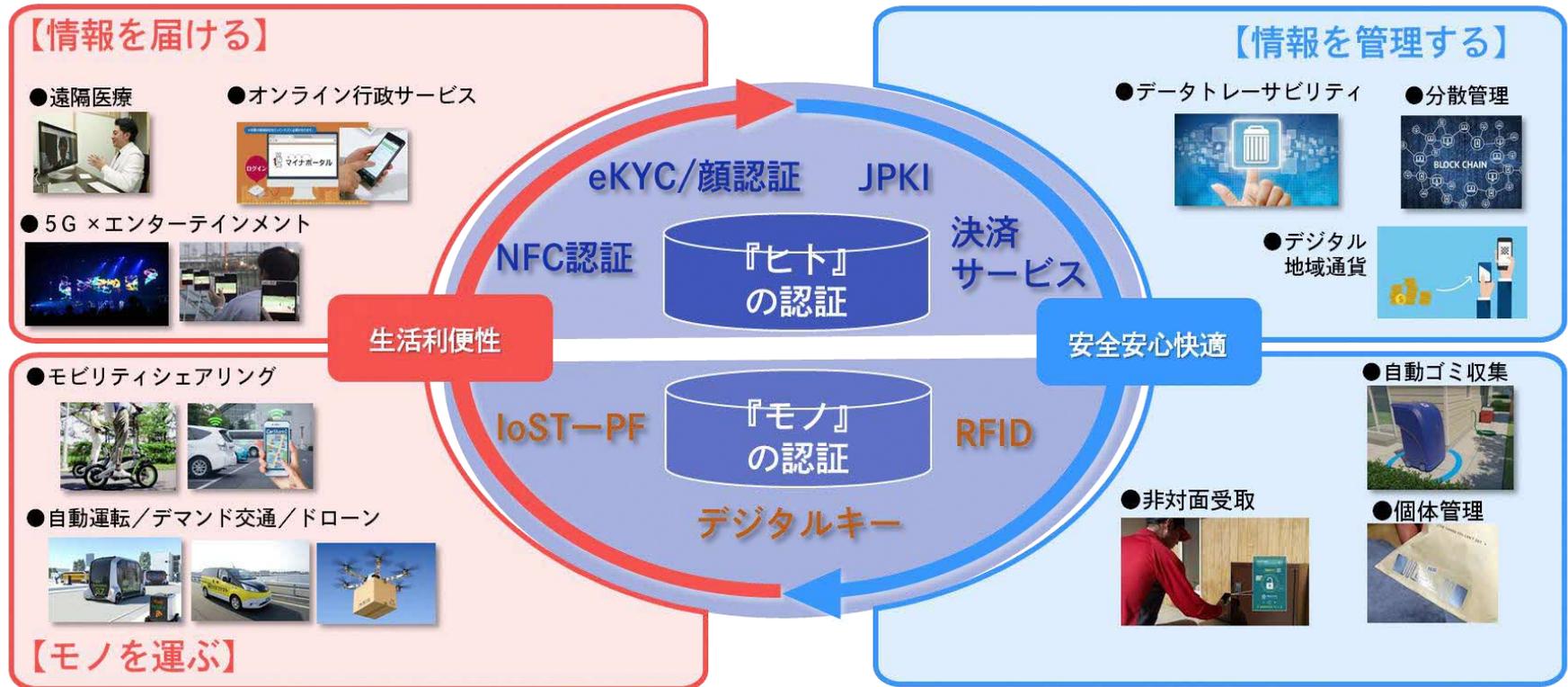
記載項目	記載内容
事業内容	<p>■情報コミュニケーション事業部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出版メディアと出版流通の出版関連事業 ◎マーケティングと情報セキュリティの情報イノベーション事業 ◎写真プリント等の「モノとコト(体験)」をつくるイメージングコミュニケーション事業 ◎デジタルマーケティングの推進やキャッシュレス決済関連事業 ◎人手不足や働き方改革の対策のひとつとして企業等の業務を代行するBPO事業 <p>■生活・産業部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎食品や飲料、日用品・医薬品などのパッケージの高機能化と、安定的な供給を行う包装関連事業 ◎住宅や商業施設、医療・介護施設、自動車や鉄道車両の内外装材など、多様な空間を機能的で心地よいものにする製品・サービスを幅広く手がける生活空間関連事業 ◎リチウムイオン電池や太陽電池用の部材のほか、5G時代の到来など社会変化をとらえ、また環境問題などの社会課題に貢献する高機能フィルムなどを提供する産業用高機能材関連事業 <p>■エレクトロニクス部門</p> <p>ディスプレイ関連製品および電子デバイスの事業</p> <p>■飲料部門</p> <p>DNPグループの北海道コカ・コーラボトリング株式会社による飲料事業</p>

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能な技術の概要

■コア技術である「**認証技術**」を活用した、シームレスな移動・生活を実現します。

サイバー空間とフィジカル空間で、すべての人ともものがつながる情報化社会において、誰もが心地よく、無意識に、安心安全な生活ができる環境を目指してまいります。認証セキュリティの利用シーンを広げ、安心安全な世界を広げたいと考えております。



■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービスの概要

提供サービス①：デジタルキー

幅広い分野を対象に、デジタルキーの配信・管理を行うプラットフォームを提供します。生活者の意識がモノの所有からシェアリングに変化すると予想されるなか、自動車や家のドアの開閉やロッカー等での荷物の受け渡しなどの**多様なサービスをスマートフォン1台で利用できるようになります**。また、休日の公共空間を住民に開放するために、住民にデジタルキーの権限を付与することで、**公私シェアリングを実現し、地域資産利用の最大化を果たします**。



■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービスの概要

提供サービス②-1：モビリティポート

モビリティポートは、スマートシティの都市サービスと、新しい移動手段を結び付ける拠点として、ICT技術を集積させた「街のインターフェイス」です。「認証技術」を通じて、交通を始めとする様々なサービスへアクセスできます。モビリティポートを拠点としたMaaSによって、**個々の移動をもっと自由にし、モビリティポート同士を接続する、公共交通の利用を充実させることで、地域内の活性化に貢献します。**

人の流入・交流の活性化

地区開発・まちづくり

地域コミュニティの形成



■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービスの概要

提供サービス②-2：モビリティポート

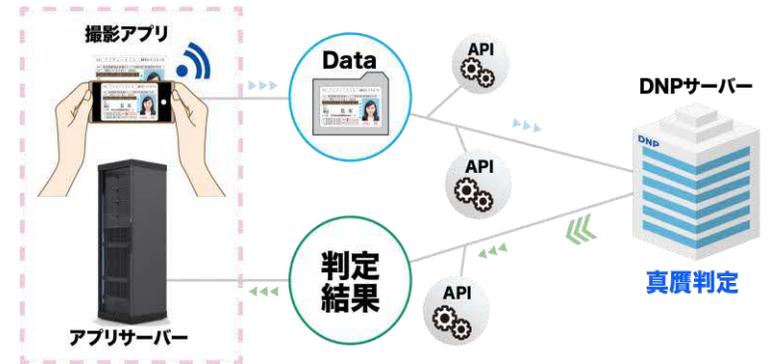
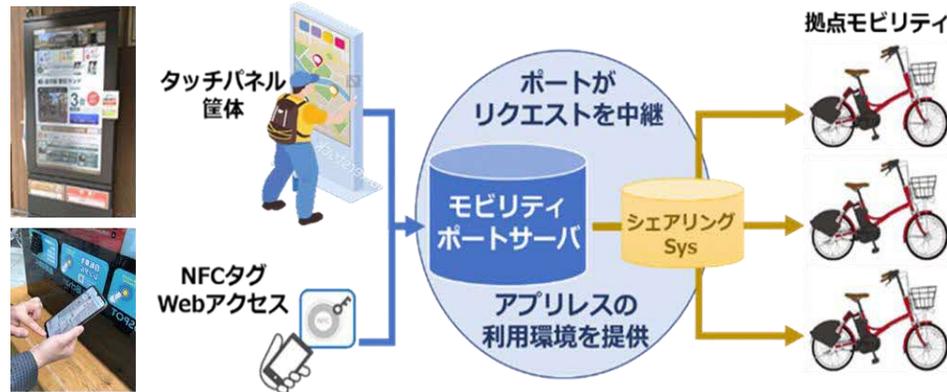
コンセプトイメージ

スマートフォンでコントロールされる認証環境をクラウドサーバー上に構築し、ネットワークに接続可能なデジタルサイネージ等の共用端末を、モビリティポートに設置します。住民が端末を使用することで、シェアサイクルの利用登録・貸出、デマンド交通の呼出しなど、**シームレスな移動を実現します。**



DNPモビリティポートの機能を用いたモビリティの貸出イメージ

サービス利用登録における非対面での本人確認：eKYC



■自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

■自社の強み

DNPは印刷技術を軸に140年余り事業を拡大してきました。顧客企業の膨大な重要情報を大切に取り扱う技術やノウハウを有しています。また当社は、高度なセキュリティレベルを求められる金券やクレジットカードなどを長年、製造しており、自社で情報セキュリティマネジメントを実施しております。「**運用者**」目線で培ってきた**情報セキュリティに関するノウハウが、当社の強みです。**



認証・ID管理



サイバーセキュリティ



IoT
フィジカルセキュリティ



監視・管理



セキュリティコンサル
ティング・教育



決済サービス



認証
セキュリティ機器



情報銀行

■ その他（サービス概要の映像紹介）

その他

DNPでは、MaaSを通じた住みやすい街づくりや地域の活性化に向け、住民の分け隔てなくアクセスできる、街のインターフェース「モビリティポート」を提案しています。「デジタルキープラットフォーム」「NFCによる認証技術」を用いた新たな交通モードの接続・乗換え拠点であると共に、住民の暮らしを支え、交流・社会参加を持続的なものとする、都市の未来のインフラをつくります。



こちらのQRコードで
サービス概要の映像を
ご視聴いただけます。



記載項目	記載内容
業種	受託開発ソフトウェア業・発電機・電動機・その他の回転電気機械製造業
創業年	設立 大正9年(1920年)2月1日 [創業 明治43年(1910年)]
資本金	460,790百万円(2021年3月末現在)
従業員数	29,850名(2021年3月末日現在)
企業URL	https://www.hitachi.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>【IT】 高度なITでお客様のイノベーションを加速 デジタルの力で国内外のお客様の期待に応え、持続可能な社会を実現するとともに、グローバルトップクラスのソリューションプロバイダーをめざします。高度な金融・社会分野におけるデジタルソリューション事業を通じて社会価値の向上を図るとともに、製品・サービスのライフサイクル全般における環境効率の向上に努め、環境価値の創出も図ります。</p> <p>【ライフ】 一人ひとりのQuality of Life向上をめざして Quality of Lifeの向上や誰もが安心して暮らせる社会の実現には、社会イノベーションが大きな役割を果たすと考えています。これまで培った技術と先進のITを活用し、一人ひとりに最適なヘルスケアサービスの構築、日々の生活を守る社会インフラの安全性確保など、身近な暮らしに関わるさまざまな問題解決への貢献をめざし、人々が豊かに暮らせる社会をサポートしていきます。</p> <p>【モビリティ】 人々に安全・安心・快適な移動サービスを提供する 人と人をつなぎ、地域の活性化に貢献するために、日立は高度なITを活用して世界トップレベルの車両・鉄道システムを提供しています。さらには、鉄道をさまざまな社会インフラと連携させ、人びとの暮らしをもっと豊かにする、新しいサービスの創出にも取り組んでいきます。</p> <p>【インダストリー】お客様の生産、サービス提供の効率化、安心・安全な水環境の提供、CO2排出量削減をめざして ”プロダクト×OT×IT”を強みに、産業分野のお客様に対するベストソリューションパートナーをめざします。そして、製造・流通分野における生産性・品質向上に貢献するソリューション提供による「お客様の生産、サービス提供の効率化」、上下水道インフラや海水淡水化技術による世界中で1日当たり7,000万人に対する「安全・安心な水環境の提供」等を通じて、社会価値・環境価値の創出を図ります。</p> <p>【エネルギー】 エネルギーの安定供給と効率的な設備管理に貢献するエネルギーソリューションを提供</p>

■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

1. NTT西日本様が取り纏めているプロジェクト「プロアクティブな防災対応、その実現に向けて」に参画し、効果的情報収集及び伝送に関する機能強化検討等について担当しています。防災及び5Gに関するソリューションの検討を進めてまいります。

【5G】

■日立では、社内の工場や事業所、研究所内に次世代無線通信実験局を先行して設置し、5G環境構築に向けた技術の蓄積や、5Gを活用した新たなサービスの開発・検証を進めています。

製造・流通、金融、公共などさまざまな分野で培ってきたトータル・インテグレーションの技術や知見を掛け合わせ、5Gを活用したアプリケーションの開発・提供のほか、5G活用に必要な免許取得の支援から、環境設計・構築、セキュリティ対策、運用保守、サービス提供までトータルにサポート。協創により熊本市様がめざす姿を実現します。

【防災ソリューション】

■河川情報・震度情報・大気監視・放射線監視・水門監視制御などの各種の環境防災ソリューションや、認証技術・センシング技術・映像監視によるセキュリティソリューションなど、幅広い分野で事業を展開しています。さらに都市機能の高度化・最適化やインフラ整備・管理の生産性向上などを図るために、AI・IoTをはじめとするICT関連の先進的技術を活用した次世代ソリューションにも取り組んでいます。

■(水害リスク分析)これまでに経験したことのないような大雨が予測されたとき、どの地域に避難勧告を出すべきか、その根拠はどこにあるのか、誰もが判断に戸惑うときこそ、公的機関の合理的で迅速な判断が重大な意味を持ちます。

弊社ソリューションは、河川水位、浸水地域、浸水深の分布を24時間予測し続けます。予測は、10分に1回自動で更新され、危険な状態が予測される場合にはアラートを発令し、危険地域を地図に重ねて表示します。

強みは、予測困難な事態が発生した場合でも、その条件を反映したシミュレーションを実施できることです。堤防が決壊した場合、上流のダムを放流する場合など、予測困難な事態が発生した場合でも、その条件をその場で入力し、再度シミュレーションを実施できます。

2. 日立のスマートシティ

日立はデータやサービスが連携するスマートシティサービスを通じて、人に、そして環境を通して人の暮らしに貢献します。

(コンセプト別紙)

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

■ 前頁に含む

■ その他

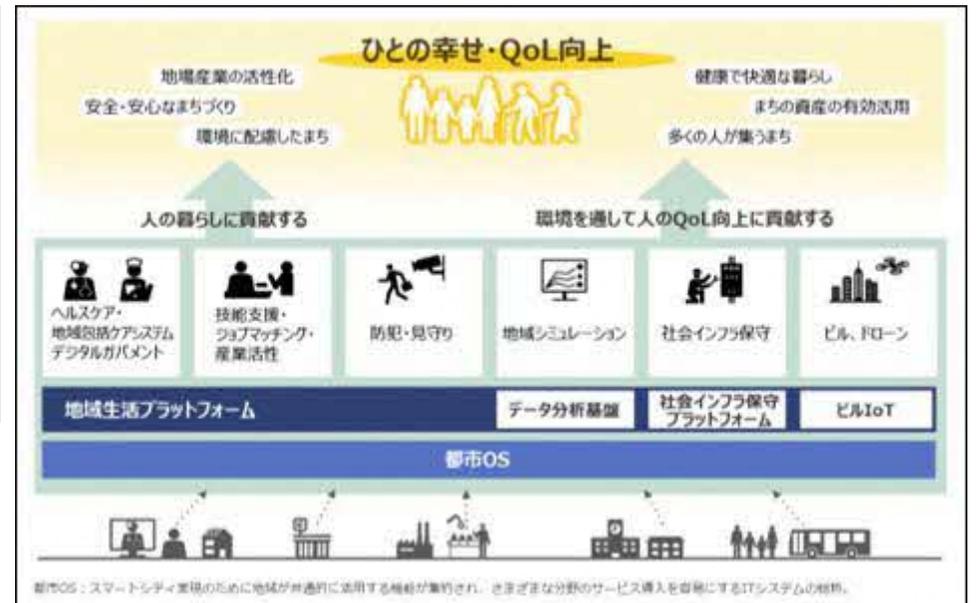
その他

■ 日立のスマートシティ

人々の生活の中で生まれる多種多様なデータ。
 日立はこれらのデータを活用し、人々の暮らしに還元できるまちを考えています。
 地域が抱える、高齢化、少子化、人口減少、インフラ老朽化など、さまざまな課題解決を、デジタルの力でサポートします。

日立の考えるスマートシティのコンセプト

日本では少子高齢化による社会課題が発生、新型コロナウイルス感染症の影響により市民の生活スタイル・価値観が大きく変化しており、日本政府は Society 5.0、スマートシティ・スーパーシティ戦略の中でICTやデータ利活用の推進を通して社会課題への対応をはかっています。
 このような背景の中、日立は「ひとの幸せやQoLの向上」を実現するためには、地域における「暮らす」「働く」「学ぶ」「遊ぶ」といった人々の生活シーンを通じて、「私が私らしく生きられる」社会を実現させる、住民に寄り添ったスマートシティサービスを提供し続けることが重要であると考えています。
 日立はデータやサービスが連携するスマートシティサービスを通じて、人に、そして環境を通して人の暮らしに貢献します。



記載項目	記載内容
業種	情報・通信業
創業年	設立年月日 1947年4月23日 発足年月日 2020年10月1日
資本金	122億2,000万円
従業員数	11,000名(2022年4月時点) ※連結
企業URL	https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/

記載項目	記載内容
事業内容	自治体、医療・教育機関、および民需分野のソリューション・SI、パッケージの開発から運用までの一貫したサービス提供。AIやクラウドサービス、ローカル5Gなどを活用したDXビジネスの推進

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

提案募集 #1: 市民参加型モニタリング調査

提案製品: クラウド型地図サービス GIFOCUS

～お客様のオリジナル地図を簡単に作成～

特長 1 : 容易にオリジナル地図が作れる

お客様保有のデータを簡単なステップで地図にプロットすることができます
PC/タブレット、スマートフォンにも対応しています



特長 2 : 簡単操作、使いやすい機能

お客様自身でお手軽に運営できるよう「誰にも使いやすく」を追求した
機能を搭載しています。



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 #1: 市民参加型モニタリング調査

提案製品: クラウド型地図サービス GIFOCUS

～お客様のオリジナル地図を簡単に作成～

・70,000人超のお客様にご利用いただいている実績ある製品

①

“ユーザビリティに優れ直感的な操作が可能”

マニュアルなしで**直感的な操作が可能**なため、ユーザーが操作に迷うことはありません。
多機能な地図システムはGIFOCUS以外にもありますが、機能が多くの反面、画面上のボタンが多く複雑になり、操作には習熟が必要となります。

②

“最新地図データ・最新機能をご提供”

GoogleMapはインターネット配信の地図サービスなので常に**最新地図データを利用可能**です。また、年数回のエンハンスで標準機能も強化されます。

③

“ランニング費用を抑えることが可能”

利用量に応じた課金体系のため、ユーザ課金の他地図サービスと比較し圧倒的にランニング費用を抑えることができます。また、利用量が多くなる場合は、ボリュームディスカウント適応により更に価格を抑えることが可能です。

■ その他

その他

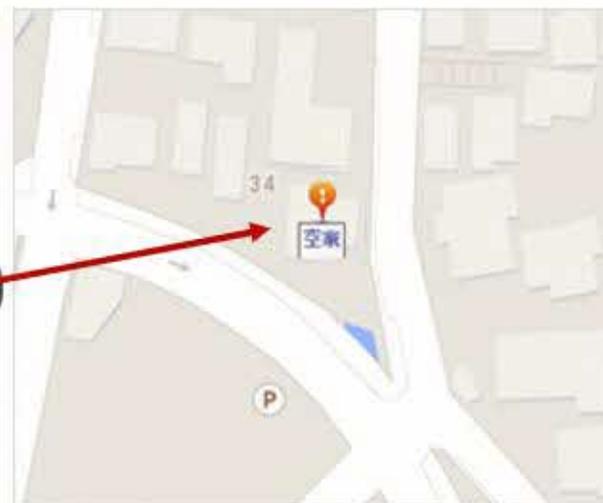
提案募集 #1: 市民参加型モニタリング調査

提案製品: クラウド型地図サービス GIFOCUS

～お客様のオリジナル地図を簡単に作成～



タブレットやスマホで撮影した写真をそのまま登録。
登録した情報はリアルタイムで共有できます。



提供可能な技術・サービス紹介

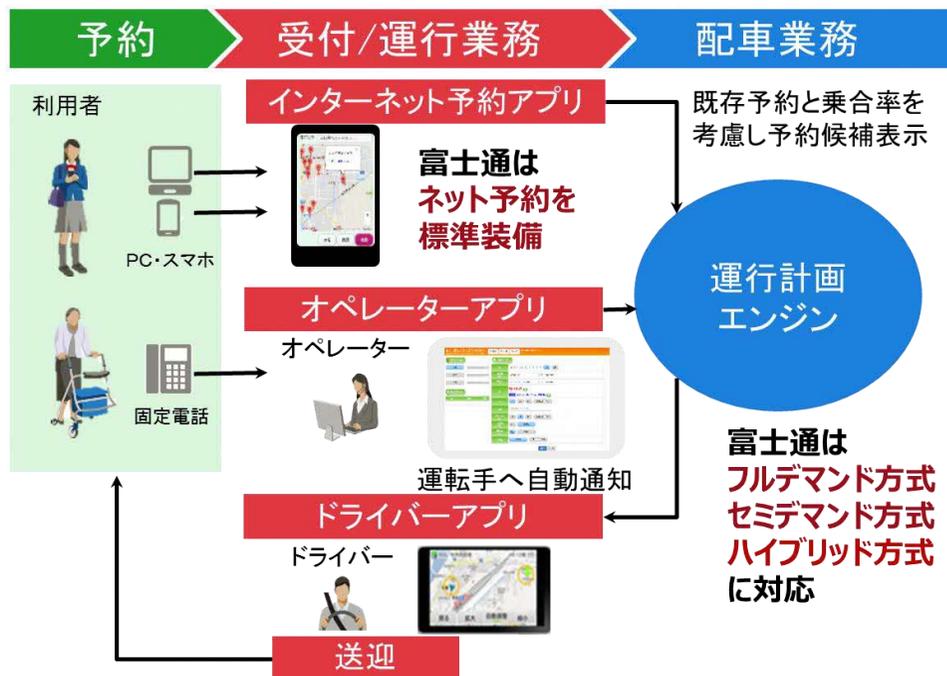
提案可能なサービス・技術の概要

提案募集 #4: 新たなモビリティサービスの導入検討

提案製品: オンデマンド交通サービス

オンデマンド交通の概要・事例 交通のDXを支えるオンデマンド交通

オンデマンド交通: 人の移動要望に合わせて、車を乗り合いで配車する技術



統計・分析 ⇒ 改善

富士通は47帳票で利用実態を可視化(業界最多) 交通政策のEBPMを実現しやすい

町域別利用統計

郵便番号	所在地	利用	乗降回数 (人)	利用回数 (人)	利用率 (%)	予約回数 (件)
〒123-4567	不明	不明	2	2	100%	78
〒100-0000	千代田区		5	5	100%	42
〒110-0005	台東区	上野	3	2	67%	12
〒709-0441	和歌山県和歌山市	次笠	1	1	100%	11
〒106-0004	国立市	中	2	2	100%	10
〒111-1111	不明	不明	3	2	67%	6
〒184-0001	小金井市	関野町	1	1	100%	2

時間帯別 降車利用回数

時間帯別降車利用統計



MaaS接続APIを標準装備

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

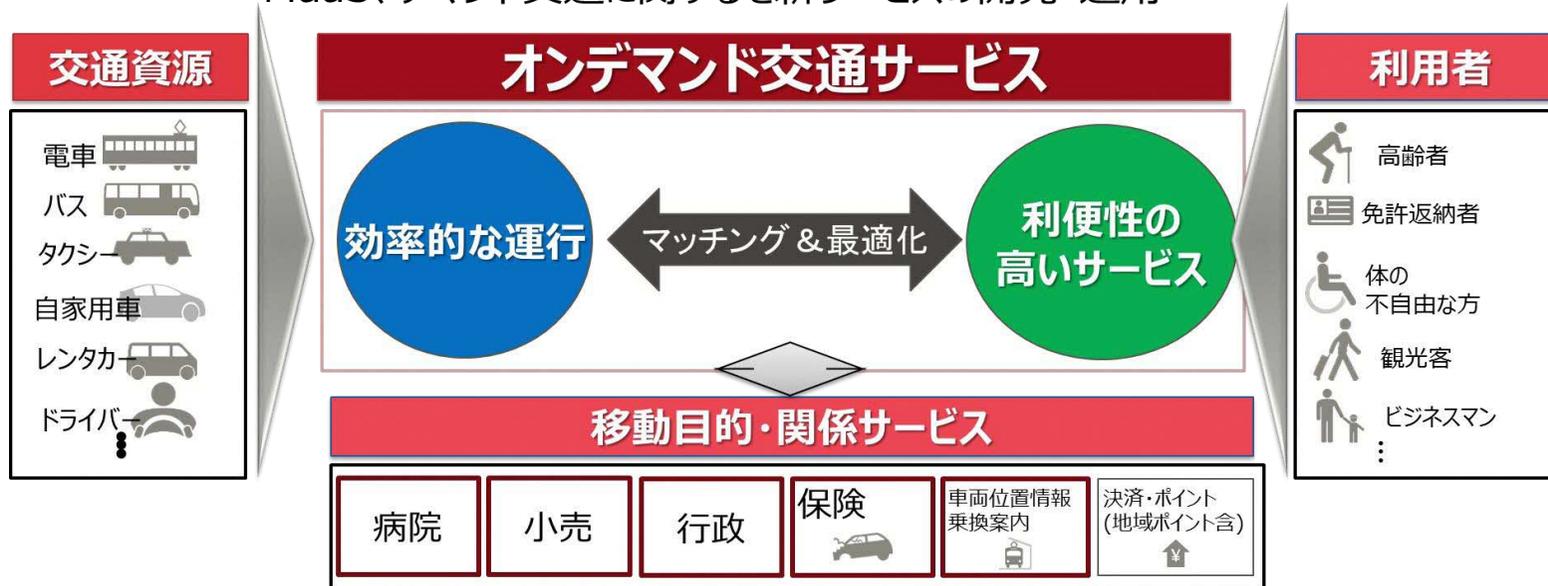
提案募集 #4: 新たなモビリティサービスの導入検討

提案製品: オンデマンド交通サービス

オンデマンド交通の概要・事例 **企画・実証のコンサルティングからシステム開発までを実施**

【コンサルティング】 オンデマンド交通の導入の企画・実証
 オンデマンド交通を活用した新サービスの企画・実証、MaaSの企画

【システム開発】 オンデマンド交通サービスの導入・運用
 MaaS、デマンド交通に関する新サービスの開発・運用



■ その他

その他

提案募集 #4: 新たなモビリティサービスの導入検討
 提案製品: オンデマンド交通サービス

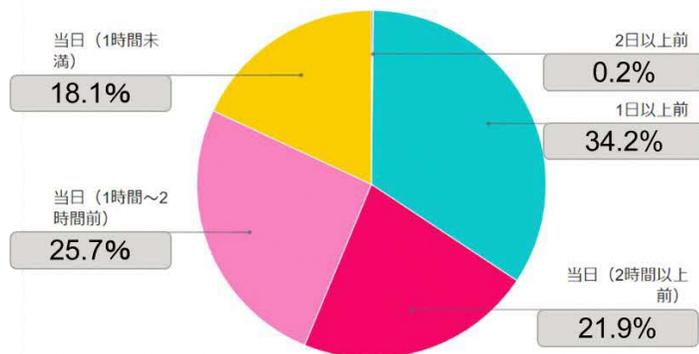
オンデマンド交通
 の概要・事例

当社システム導入地域の予約時期の割合

当社のシステムを導入された地域では、デマンド交通の当日予約の利用が多い特色があります。
 当日でも柔軟に予約受付できるシステムで、利便性の高いデマンド交通を実現しています。

導入地域A

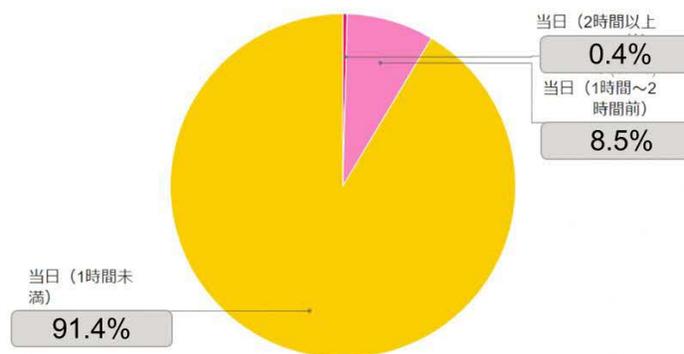
予約時期割合 (全体)



当日予約が65%

導入地域B

予約時期割合 (全体)



当日予約がほぼ100%

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

提案募集 #6: 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の定量的指標の設定とデータ分析による施策立案の推進

提案製品: 人流・混雑可視化サービス

～Wifiパケットセンサーを活用した人流・混雑の計測・分析支援～



ツール共通

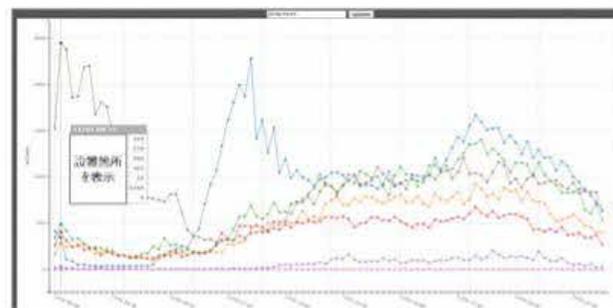
- 特別な機器・アプリ無しで簡単に人流・混雑を把握
- データの匿名化などのプライバシー・リスク対策

人流可視化ツール (Flow View)

- 人流の時間変動やピーク滞留状況の把握
- 人の地点間流動量の把握
- 住民・ビジターの推定比率を算出

混雑可視化ツール (Crowd View)

- 3段階表示 (閑散・通常・混雑) によるヒートマップ表示
- 過去データに基づく予測値の表示



【人流可視化ツール 画面イメージ】



【混雑可視化ツール 画面イメージ】

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

提案募集 #6: 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の定量的指標の設定と
データ分析による施策立案の推進

提案製品: 人流・混雑可視化サービス

～Wifiパケットセンサーを活用した人流・混雑の計測・分析支援～

・3市6町村にWi-Fiパケットセンサー40台を設置した広域共同実証実績あり

①

観光客や住民に特別な機器・アプリを持たせることなく
人流・回遊行動を計測

②

監視カメラ解析のような肖像権やプライバシーの
問題が起きにくい

③

「密」の計測や誘導にも活用可能

■ その他

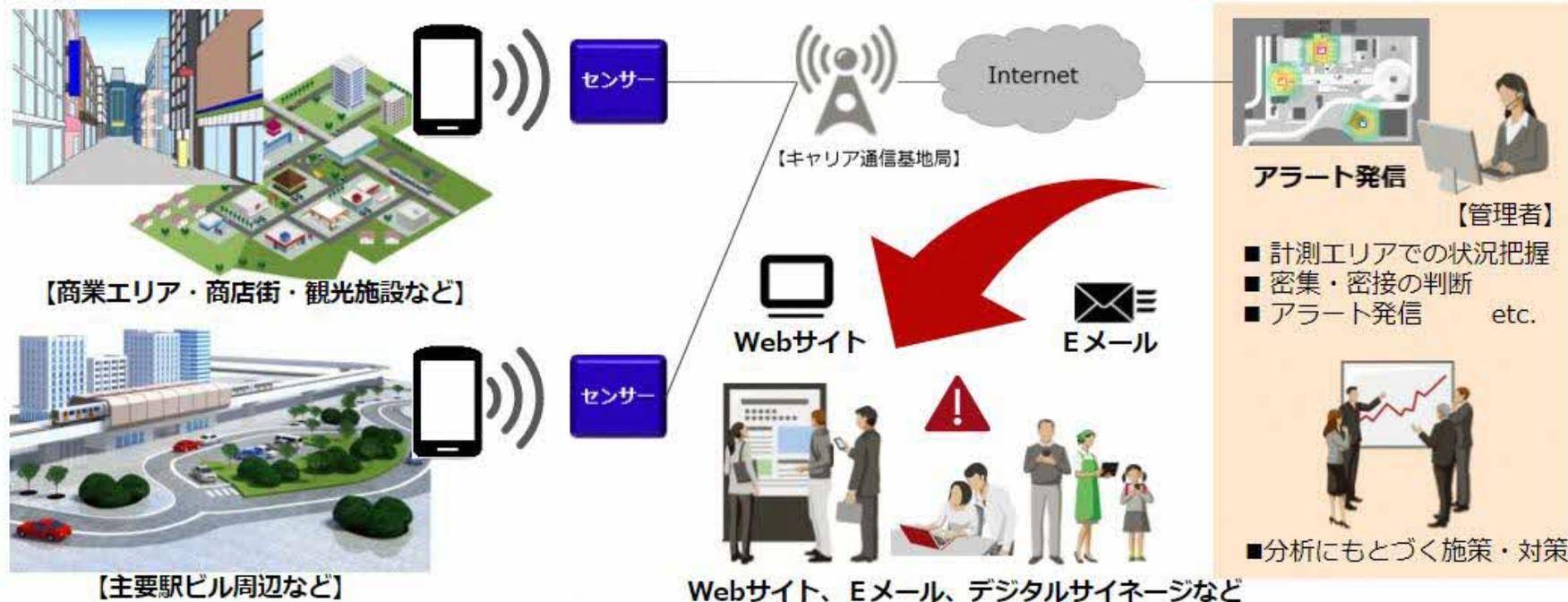
その他

提案募集 #6: 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の定量的指標の設定とデータ分析による施策立案の推進

提案製品: 人流・混雑可視化サービス

～Wifiパケットセンサーを活用した人流・混雑の計測・分析支援～

■ 混雑が予想されるエリア・施設など



記載項目	記載内容
業種	情報通信業
創業年	1996年
資本金	11,491百万円
従業員数	1,487名(連結) ※2021年9月末時点
企業URL	https://www.worksap.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>①ERPパッケージソフトウェアのHUE ACシリーズ・HUE Classicシリーズ・Arielシリーズ、SaaSサービスのHUE Works Suiteシリーズ・HUE Works Suite DX Solutionsシリーズの開発・販売及びサポートに係る事業</p> <p>②上記のソフトウェア・サービス等に係るユーザーサポートその他のプロフェッショナルサービス事業</p> <p>③ERPパッケージソフトウェアのHUE SCMシリーズの開発・販売及びサポートに係る事業</p> <p>④HUE SCMシリーズに係るユーザーサポートその他のプロフェッショナルサービス事業</p> <p>⑤グループ会社および他社パッケージ製品の導入支援</p> <p>⑥開発委託業務を含む SI サービス事業</p> <p>⑦業務改善の提案をはじめとした ITコンサルティングサービス事業</p>

■ 提供可能な技術・サービス紹介

自社の強み・独自性

HUE Works Suite サービスラインナップ

プロセス



Workflow

ノーコードでペーパーレス化を実現するワークフローサービス



Enterprise Spreadsheet

表計算ソフトを単体でシンプルに利用できるオンラインシェア型サービス



EBM

電子帳簿保存法対応の証憑電子データ管理サービス

コミュニケーション



Project Board

タスクの進捗の見える化により工数管理・リソース管理負担を軽減するWBSツール



Project Room

社内外プロジェクトでコラボレーションを促進するコミュニケーションツール

ナレッジ



Chatbot

日本最大規模の辞書を搭載した、全自動AI対話ツール



AI-OCR

画像処理と自然言語処理による高精度文字 読み取り・電子テキスト化ツール

HUE Works Suite (SaaS製品シリーズ) の3つのポイント

1 少人数・部門から始められる



全社的にDXを推進しようとする時、社内調整に時間と手間がかかりどうしてもスピード感を出すことができません。HUE Works Suiteは、小さい単位で利用できるため、現場で選定し、導入することができます。

2 すぐに利用できる



普段の業務を継続しながらのDX推進にたくさんの時間をかけることはできません。HUE Works Suiteは、手間や時間をかけずにすぐに利用開始し、効果を確認することができます。

3 周辺／既存システムに
つなげられる

現場からはじめたDXを、周辺／既存システムとつなげることが可能です。ベンダーを問わず、各システムと柔軟な連動性があるのが、当社ならではのユニークなバリューです。(提供予定)

■ 自社の強み・独自性

その他

当プロジェクトでの利用シーン想定

コミュニケーション

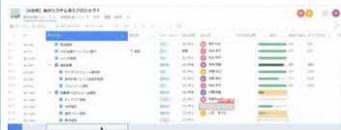


Project Board

タスクの進捗の見える化により
工数管理・リソース管理負担を
軽減するWBSツール



各課題解決プロジェクトに
おける進捗管理



直感的な操作
で期間や進捗
を更新可能

分析機能で、タスク
配分、対応状況、進
捗率を見える化



プロセス

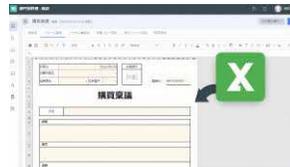


Workflow

ノーコードでペーパーレス化を
実現するワークフローサービス



各プロジェクト内での申請・
承認フローの電子化



Excelの申請
フォーマットを
取り込み、すぐ
に利用可能

ドラッグ&ドロップ
で簡単にワークフ
ローを設定可能



ナレッジ



Chatbot

日本最大規模の辞書を搭載した、
全自動AI対話ツール



市民の皆様やプロジェクト
関係者からの各種問い合わ
せへの対応自動化



ノンプログラミング
で直感的な導入・管
理が可能

日本語独自の
“揺らぎ”（文字
種、送り仮名
など）に対応

ひまわり
ヒマワリ
向日葵
himawari



■ その他

その他

先端技術の追求

NLP（自然言語処理）に特化した徳島人工知能NLPにおいて、人工知能、特にNLPを使用した業務効率化・生産性向上を実現するための研究開発を進めています。

NLP基礎技術

様々なAI機能を高精度に実現するための、日本語NLP基盤技術の研究開発を実施しています。研究成果は右で紹介するサービスに活用しているほか、一部はOSS（Open Source Software）として商用利用可能なライセンスで無償公開しております。

- ・ 大規模語彙日本語形態素解析器 “Sudachi”
- ・ 大規模日本語単語ベクトル “chiVe”
- ・ 大規模日本語同義語辞書 etc...

NLP
基礎技術

入力業務を効率化するインプットレス技術の研究開発

企業内データを活用した生産性向上のためのAI機能の研究開発

NLP基盤技術の研究開発

現在進めているコラボレーション

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立国語研究所との共同研究

HUE Chatbot

過去の問合せ記録やマニュアル、ノウハウ等をFAQに集約しChatbotと連携させることで、質問に自動で回答します。



Magic Paste (AI-OCR)

取引先から届いた書類をアップロードするだけで自動で内容を読み取ります。入力作業にかかる時間を圧倒的に削減します。



記載項目	記載内容
業種	情報サービス業
創業年	平成24年4月27日
資本金	1億2,348万円
従業員数	22名
企業URL	https://y-4.jp/ja/

記載項目	記載内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・IOT関連の商品販売・スマートフォン向けアプリケーション開発・APPのディストリビューション・健康管理プラットフォーム事業

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

GENKIMIRUプラットフォームについて

社会課題



パーソナルデータの取得及び蓄積は可能であり、連携部分については各チャネルのビジネスモデル次第

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

特徴①バイオトラッキング関連のデータの収集

種類	メーカー	同期方法	APIの種類
自動計測	Apple	API	歩数、心拍、睡眠、呼吸数
	Fitbit	API	歩数、心拍、睡眠、
	Garmin	API	歩数、心拍、睡眠、呼吸数
	OURA	API	歩数、心拍、睡眠、呼吸数、総合的な調子、睡眠時心肺推移、
	GoBe	API/SDK	摂取カロリー、消費カロリー、ストレス、睡眠、心拍数、デスクワーク、水分、表皮圧力
	Y4Bangle	SDK	歩数、消費カロリー、心拍、睡眠、呼吸数、睡眠時呼吸不足回数（無呼吸、体内酸素濃度、低酸素時間、呼吸数、心臓負荷）、睡眠時心肺推移、疲労度
	Tempbangle	SDK	歩数、心拍、睡眠、表皮温度
	JYOUPRO	SDK	歩数、心拍、睡眠、表皮圧力、血中酸素
	Vitalgain band	SDK	歩数、心拍、睡眠
	BS BAND	API/SDK	歩数、心拍、睡眠、表皮圧力、血中酸素、呼吸数、表皮温度、呼吸数
イベント計測	Google fit	Phone	歩数、心拍、睡眠
	Apple healthcare	Phone	歩数、心拍、睡眠
	オムロン	API	血圧、体脂肪率、骨格筋率、内臓脂肪レベル、基礎代謝、体年齢、身長、体重、BMI
	その他		チェックイン、アンケート、血糖値、ケトン体、握力、ストレス、消費カロリー、装着時間、Vitastiq（30種類のビタミン、ミネラル情報）、健康診断結果入力、あたまの健康チェック、AI COG MCIリスク度チェック（この機能は指定されるPOのみ利用できる）、温度（温度入力）、Renpho（13項目組成計情報）、Covegoスコア、Temptraq

装着して自動計測しデータ記録するIOT機器から
イベント計測でデータ記録するIOT機器までマルチ対応

特徴③ニーズに合わせた多種・多様なデータ提供

○40種類以上のAPIを提供

○JSON、CSV、HL7FHIRで提供可能

○WEB 集計ツール提供

○全集計データ、匿名化データ、アクティビティデータ

○オープンデータ提供

GENKIMIRU APIを組み込むことで
すぐにパーソナルデータのデータ連携可能

特徴②アプリの豊富な行動変容機能

- ・ゲーム性を持たせる豊富なコンテスト(オープン/クローズ)
- ・可視化するためのダッシュボード
- ・行動変更の為に電子マネーのインセンティブ(地域通貨可能)
- ・生活習慣ログから具体的アドバイス提供
- ・励ましあいの為にコミュニティ
- ・リテラシー向上のためのフィード
- ・いつでもでもオンライン機能(ZoomのSDK実装)

特徴④豊富なソリューション

特定保健指導ソリューション

導入事例:野村証券健保様、日本事務機器健保様
横浜市様、札幌市様、鎌倉市様

一般介護予防ソリューション

導入事例:つくば市様、豊田市様、川口市様

防災・減災ソリューション

導入事例:毛呂山町様

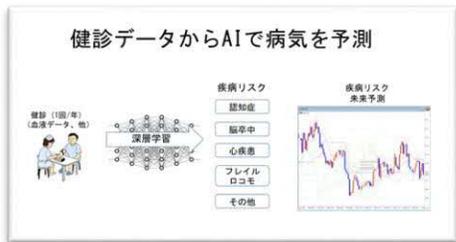
在宅療養ソリューション

■ その他

その他

データ連携(Input部分)について

東大 酒谷教授
「Ai Cog」API連携
将来のMCIリスクスクリーニング



トータルブレイン ケア
Cog Evo API連携
(脳機能スコア)



Panasonic
本人認証&決済API連携



eat smart の
カロリーチェックAPI連携



ZOOM
SDK実装



本人認証の実装
マイナンバー及び免許証の認証
自己情報取得API連携(7月予定)
医療情報取得API連携(10月予定)

SDK連携による本人確認



事業者アプリに、
公的個人認証を利用した
本人確認機能を実装!

地域通貨発行プラットフォーム
「ポケペイ」とのSDK連携



ImakikuとのAPI連携



ワクチン接種記録システム
とのAPI連携



記載項目	記載内容
業種	情報サービス業
創業年	1987年
資本金	9800万円
従業員数	68名
企業URL	https://www.kdis.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・データセンター ホスティング・ハウジング・ASP・流通情報システム・自治体コールセンター・情報インフラ構築・システムインテグレーション・コンサルティング・クラウドコンピューティング・コンピュータ機器、ネットワーク機器の販売

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

- 小売りと卸の間の取引データの電子化(EOS、EDIなど)を会社創業以来実施している。利用企業・団体の費用負担を減らすため、共同利用型のビジネスモデルで展開している。地元食品スーパーのシェアは高い。
- インターネットは利用したいが、絶対にマルウェアの被害を受けないための仕組みを全国に提供。ファイル無害化、メール無害化、そのが無害化システム
- 情報インフラ(サーバ・ネットワーク)の設計・構築・運用。データセンター。
- コールセンター、ヘルプデスク

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

- 地元流通業(主に食品スーパーと卸)とのネットワーク
- LGWAN-ASP事業者(地方公共団体ネットワーク)
- 自治体システムの構築運用実績{データセンター(ホスティング、ハウジング)、情報インフラ構築含む}
- 無害化システムの全国展開実績(高い情報セキュリティ対策が必要な自治体、企業、医療機関、団体などが対象)
- コールセンター、ヘルプデスク実績

記載項目	記載内容
業種	システムインテグレーター
創業年	1975年9月9日
資本金	8,668百万円
従業員数	12,344名 (2021年3月31日現在)
企業URL	https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/

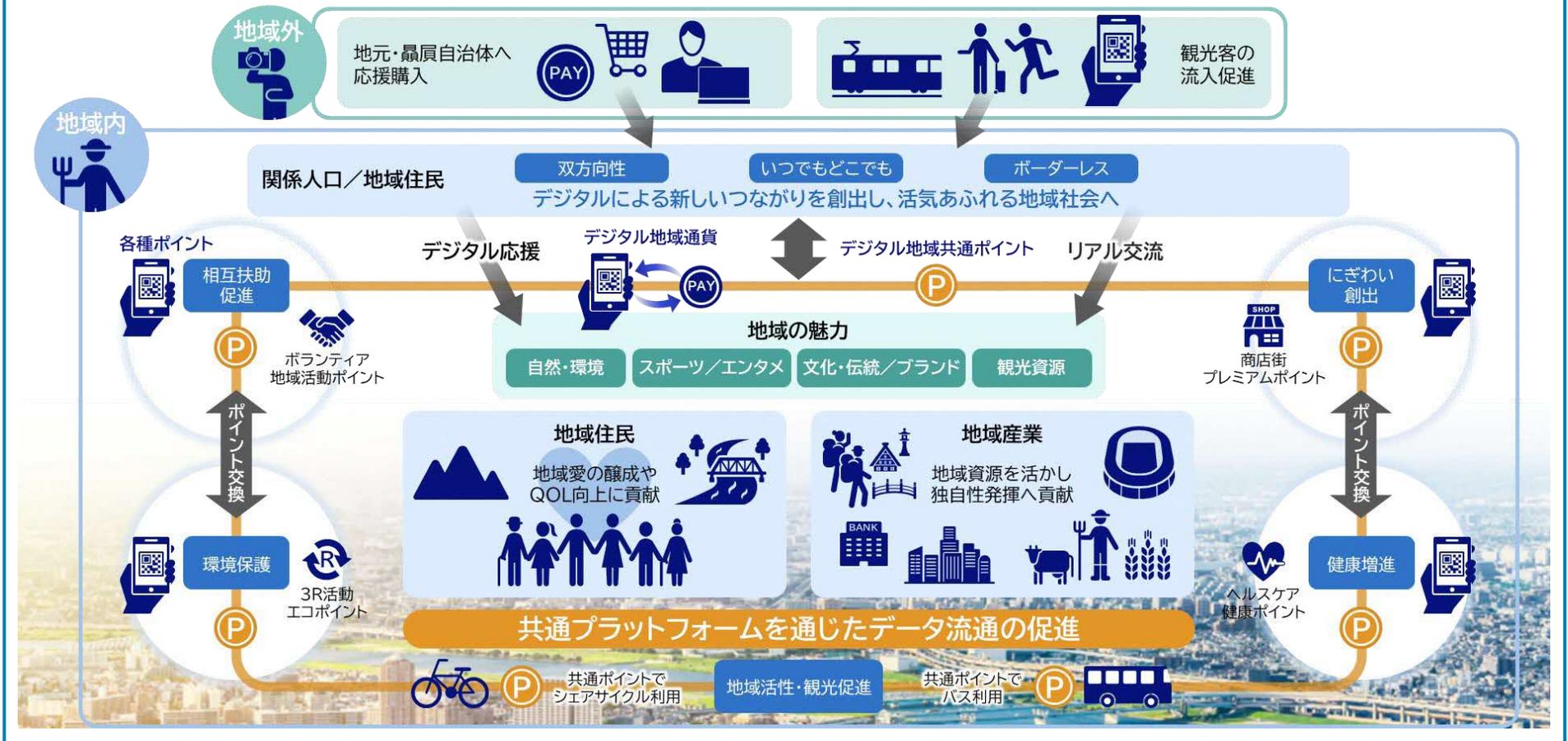
記載項目	記載内容
事業内容	<p>システムインテグレーション事業、サービス事業 基盤ソフトウェア開発事業、機器販売</p> <p>人や社会の未来を描き、まだ見ぬサービスや新たな価値を創造するために、「Health Care」「Work Style」「Smart City」を注力テーマとして、さまざまな取り組みを進めています。</p> <p>今回ご紹介しますソリューションは以下となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 応援経済圏構築プラットフォーム 2. ミッション型行動変容アプリ 3. 来場者客層分析システム FieldAnalyst for Gate

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

地域を応援【応援経済圏構築プラットフォーム】

地域通貨や各施策のポイントの発行と相互利用により、地域内消費を活性化



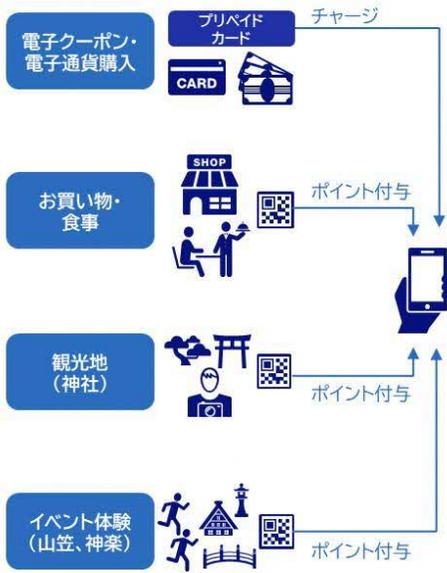
■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

共通ポイントを有効活用することから、
地域内循環を活性化させ、活気あふれる街づくりに貢献

① 共通ポイント付与／チャージ

様々なポイントで観光意欲アップ



② 共通ポイント／電子通貨利用

地域内消費の活性化



③ 地域活動への参加・応援

地域循環・交流促進



④ データ利活用

地域の魅力アップ



■ その他

その他

【事例】ルーラコイン事業展開（温泉娘プロデュース）  ルーラコイン

- 全国の温泉地、観光地で使える日本初の【観光に特化】した地域デジタル通貨
- 全国の温泉地・観光地で横断的に使えるデジタル通貨(1ルーラコイン=1円)とプレミアムポイント(キャンペーン毎に付与されるボーナスポイント)の2つで構成される全国規模のネットワークを持つ地域デジタル通貨
- 単なる決済手段(キャッシュレス)の一つとして提供するのではなく、決済自体をより楽しみながら体験



人気声優連携
「決済音ボイス」

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000004.000093692.html>

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

地域活性化を促す「ミッション型行動変容アプリ」
 事業者が利用者(消費者)に期待する行動を”ミッション”と”コイン”で
 ゲーム性を持たせ、楽しんでもらいながら促進できるサービスです。



◆ ミッション機能

事業者が利用者に期待する行動を”ミッション”として表現することができます。
 利用者はゲーム感覚で楽しみながらミッションに挑戦できます！

◆ コインプログラム機能

ミッションクリアの報酬としてコインを付与！
 獲得コイン数に応じたランキングを表示し、利用者の行動意欲を刺激します！

ミッションをつないで地域探訪→
 のツアーを形成！



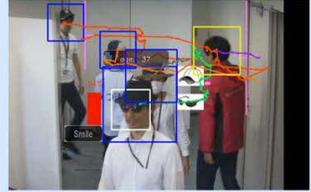
■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

来場者客層分析システム「FieldAnalyst for Gate」

商業施設やイベント会場などの入口に設置したカメラを用いて、来場者数を自動計測。来場者の性別/年齢もリアルタイムで分析、集計します。集計データはマーケティングにお役立ていただけます。

技術概要

個人属性 (性別・年齢・マスク)	人数計測 (入場/退場)	データ閲覧 (分析レポート)
 <p>男性 35歳 マスク装着</p> <p>女性 30歳 マスク未装着</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別は男女、年齢は1歳刻みで推定 マスク装着/マスク未装着も推定 	 <p>入場0人/退場0人</p> <ul style="list-style-type: none"> 高精度なリアルタイム顔検出 1台のカメラで入場/退場を計測 	 <ul style="list-style-type: none"> 1日/1週間単位の推移を表示可能 自動的な推定ログ更新が可能

強味・独自性

<p>リアルタイム計測</p>  <p>リアルタイムで入退場者数を計測 性別/年齢/マスク装着有無も分析・集計</p>	<p>顔への装着物も推定</p>  <p>メガネ・帽子などの顔装着物の推定も可能</p>	<p>プライバシーへの配慮</p>  <p>プライバシー保護に配慮顔画像を録画せず計測値のみ保存</p>	<p>豊富な実績とノウハウ</p>  <p>発売から10年の実績とノウハウ 現在も進化を継続</p>	<p>屋外対応</p>  <p>傘を検出することで傘に隠れた人物を認識することが可能</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

記載項目	記載内容
業種	情報・通信事業
創業年	2022年7月1日
資本金	1億円、株主(NTT Com100%)
従業員数	5,014名
企業URL	https://www.docomobs.com/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>①全都道府県への営業拠点配置により、地域のお客様にワンストップで対応し、DX活用を支援</p> <p>②モバイルやクラウドを活用した中小企業のお客様向けソリューション提案、DX活用を支援</p> <p>③コールセンターやパートナー企業のお客様からの委託業務などのDXを活用したご支援</p>

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

お客さまとともにDXを推進し、地域社会でのウェルビーイングの実現へ

健康・福祉

健康マイレージ

歩く → 貯まる → 当たる

みまもり&監視

ラムロックアイズ
みまもりCUBE

母子健康手帳アプリ

母子手帳

地域交通

AI運行バス・タクシー

観光

エリア別人口統計・推移状況把握

モバイル空間統計

外交人観光客向けアプリ

はなしてあ翻訳

おしゃべり案内板

キャッシュレス

d POINT d払い

教育

タブレット

オンライン講座

English 4skills

プログラミング教材

embot

防災

危機管理型水位計

災害・緊急時のドローンソリューション

同報配信

Spectee

働き方改革

ペーパーレス会議

Letaria

SideBooks

moreNOTE

テレワーク

Evernote

splashtop

s-WorkSquare

RPA

WinActor

その他

ドコモAIエージェントAPI
チャットボット

一次産業

営業支援

MIHARAS

気象データの活用

畜産

モバイル Farmnote

牛温恵

水産

ICTパイ ドローン

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

さまざまな業種・分野で5Gソリューションを提供



弊社の5Gソリューションは、
協創パートナーとの取組みにより「つなげる・つなぐ」で
さまざまな業種・分野の社会的な課題の解決に貢献しています。

 **メディア業向け**

伝えるをつなぐソリューション

スポーツやライブの高精細映像モバイル中継や5Gエリアのオンデマンド提供、360度映像配信などを通して、映像・放送業界におけるモバイル活用をサポートします。



公共向け (防犯・防災・あんしん)

あんしんをつなぐソリューション



5G高精細映像伝送による監視業務支援、AI分析による不審者検知、ロボットを用いた警備業務代行など、公共施設・エリアの業務効率化とセキュリティ強化に貢献します。

 **製造業向け**

ものづくりをつなぐソリューション



5GとIoTを活用した製造機器の一括分析をはじめ、さまざまな作業支援や自動化により、工場全体の生産性向上とサプライチェーンマネジメントの最適化に貢献します。

 **医療向け**

命をつなぐソリューション

遠隔診療やスマートグラスによるリモート手術支援、また病院間の情報共有やTV学術会議など、5Gの強みを活かした映像ソリューションにより、効率的な医療提供をサポートします。



教育向け

学びをつなぐソリューション

遠隔授業、アバターロボットによる遠隔体験学習、さらにARや360度映像を活かした教材など、5Gによる新しい学びのかたちを提供しつつ学校のICT化を支援します。



建設業向け

人と現場をつなぐソリューション



5Gの高速・大容量通信による建機のICT化や車両の位置・稼働把握、段取り漏れ防止などの作業効率化で、土木・建築現場の生産性向上と働き方改革実現を支援します。



記載項目	記載内容
業種	事業内容 ① 介護予防に関する調査研究事業 ② 介護予防に関する情報提供事業 ③ 介護予防に関わるイベントの企画・運営事業 ④ ICTを活用した介護予防の普及事業
創業年	平成25年 (2013年)10月
資本金	なし
従業員数	20名
企業URL	https://kaigo-yobo.net/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>主な活動内容</p> <p>【大分県 オンライン通いの場推進事業】 本事業は感染症や災害などの様々な社会状況においても、高齢者が地域とのつながりを維持しながら介護予防活動を継続できるよう、オンラインを活用した通いの場をモデル実施し、県内への横展開を図ることを目的とした。県内6市（大分市、別府市、日田市、豊後大野市、国東市、宇佐市）で講座開催。6団体を選出し、タブレット貸与型でサポート体制を整えた上「オンライン通いの場」をモデル実施した。LINE公式アカウント「脳若365」の活用によりコロナ禍でもタブレット操作のサポートやオンラインでの自主開催へ促すことができたことは大きな成果といえる。また、県内PR用のWEBページ制作やリーフレット、開催の手引、紹介動画を制作した。</p>  <p>【熊本市 介護予防サポーター養成及びフォローアップ事業】 本事業は感染症の影響により大人数を集めることが難しいことから、対象を絞って「くまもと元気くらぶ」「いきいきサロン」等の地域の通いの場から参加者を募集し、次のリーダーとなる人材を養成した。また、介護予防サポーターとして登録している方へも案内し、知識のアップデートを図るとともに更なる活動の活性化を促した。今後、通いの場におけるオンラインの活用が必要不可欠となることから介護予防に関する知識だけでなく、スマートフォン、タブレットを利用した活動の手法についても習得を目指した。また、参加者の8割以上がLINE公式アカウント「脳若365」と疎通しコミュニケーションを強化に行なった結果、コロナ禍で集合形式の講座の回数が激減したがオンライン全体会の参加率は77%、ITスキル評価も上がった。（独自の指標でABランクが全体の83%）</p>  <p>【福岡県宗像市 地域介護予防活動支援事業】 今期2期目のサポーター養成講座開催は前期と同じく講演会開催からの講座申込み促進を皮切りに基礎編、応用編を経て定例会に繋げる。「我が事」としての「通いの場」創出と2期協議体の活性化を目指し、1期生から3期生までの「ゆめクラブ応援団」の運営サポートを行なった。当会の特徴である「大議員箱理論」を各期で提唱しコロナ禍でもオンライン、LINE公式アカウント「脳若365」を利用しながら期をまたいだ活動等もサポートを行なった。</p>  <p>【佐賀県江北町 生活支援体制整備事業】 生活支援の仕組み立ち上げから関わり、「へそのまちお助けサポーター」の創出と育成に関わった。今期は課題を抽出した上で、住民自ら活動のPR活動「脳若365」にてマッチングを行っている。案件依頼をサポーター限定で配信し、カスタマーセンターにてマッチングする。マッチング作業も固定メンバーにならないよう配慮し、細やかなサポートを行なった。</p>

■ 提供可能な技術・サービス紹介

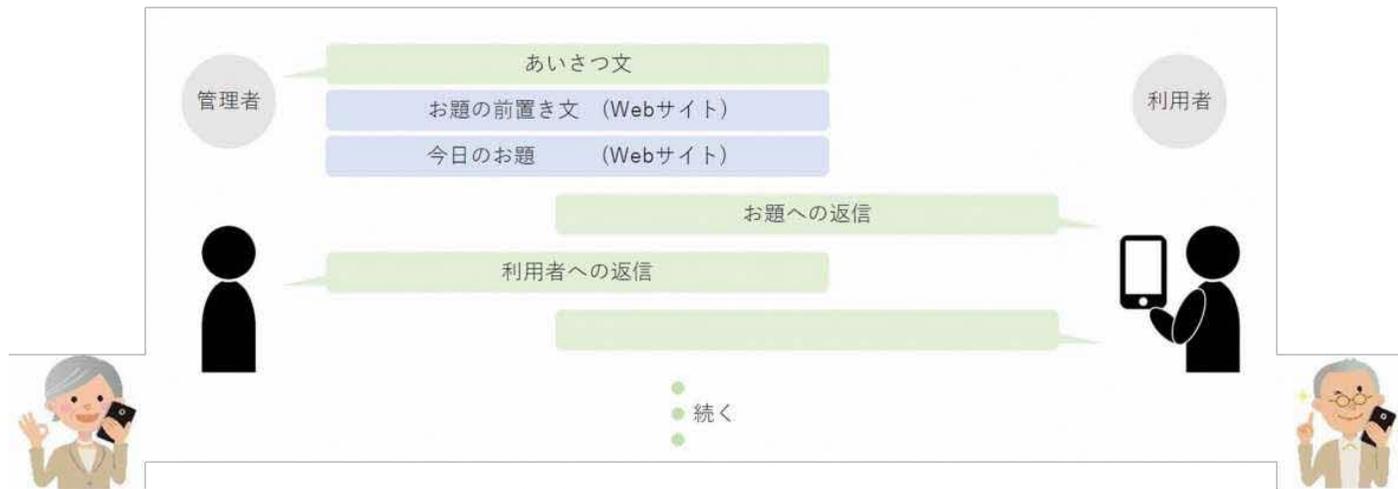
提案可能なサービス・技術の概要

- スマートシティくまもと推進官民連携プラットフォームの取組を通じて活用可能と考えられるサービス

LINE公式アカウント脳若365自治体運用版の利用

R3年度、R4年度は熊本市サポーター養成講座(健康福祉局 福祉部 高齢福祉課)にて約70名が利用。
毎朝7時に届くメッセージで課題に取り組む。ご自身の認知機能の低下やフレイル(虚弱)の予防に繋がっていきます。
(カスタマーセンターとのメッセージのやり取りでLINEで行動の変容(ナッジ効果)を期待)

毎日の積み重ね(LINEで毎日配信)



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

LINE公式アカウント「脳若365」とは何か？

九州大学との共同研究

『行動変容・レジリエンスをうながす チャット型コミュニケーション』

※レジリエンスとは 復元、回復の意。人が困難や逆境の中にあっても心が折れることなく
状況にあわせて柔軟に生きる力のこと

- レジリエンスのアンケートと性格特性調査のアンケートを用いて統合的に調査を行った。この方法論を用い、継続的に行う事でさらに効果分析が行え、詳細な効果を抽出できる可能性がある
- R1（レジリエンス度）と協調性には負の相関が示唆された
→協調性の低い人には、レジリエンス度が高くなる可能性がある

被験者の声

朝起きて今日はなんて書いて有るのか開くのが楽しみ。必ず返事が返ってくる。健康面でためになる。物の見方考え方が広がる。(70代男性)

毎日いろんな示唆を与えてくださってありがとう。お返事を書くことは少なかったのですが、しっかり読んでいます。(70代女性)

一日の始めに目標を頂くような気持です。自分一人では絶対思いつかないような事や、テーマが生活に彩りを与えてくれます。

LINE公式アカウント脳若365利用と特設webページ設置

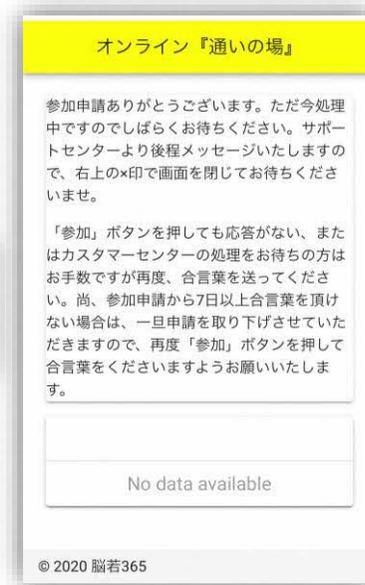
LINE友だち追加



熊本市のコミュニティ「参加」ボタンを設置



合言葉「●●●●」をメッセージいただく

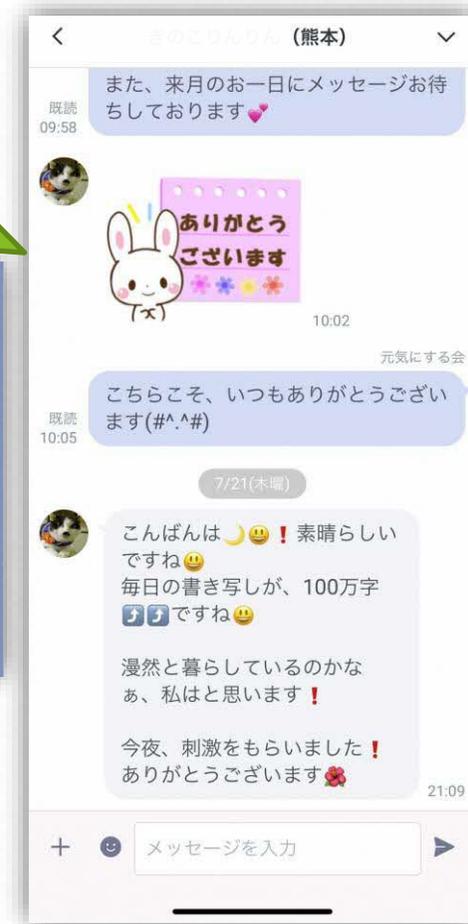
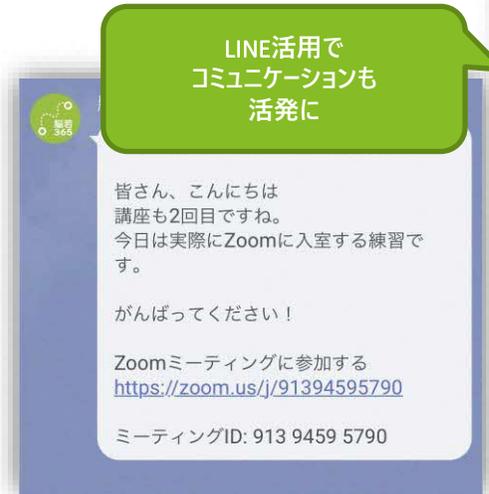
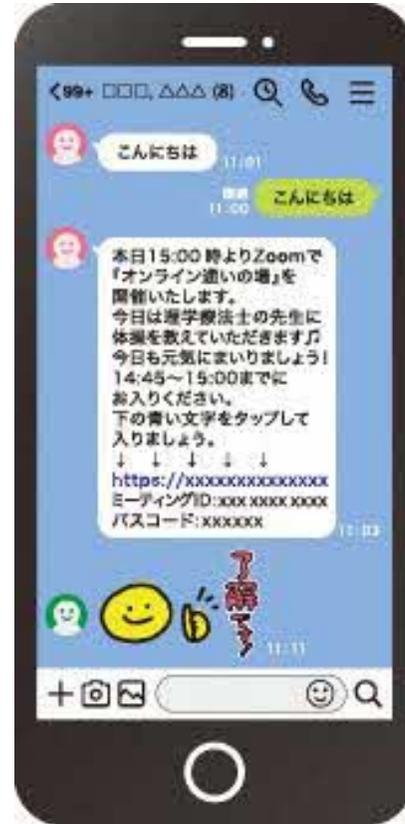


合言葉をいただくまでの待機画面



承認後、オンライン「通いの場」より市独自メニューが表示される

熊本市サポーター養成講座 LINE公式アカウント「脳若365」利用



■ その他

その他

LINE公式アカウント「脳若365」利用から得られる効果

【何故LINEか？アプリとの違い】

- 高齢者がアプリをわざわざ開いて情報を取りに行くことは極めて少ない。
- スマホ保持高齢者の8割以上がLINEを利用しており、毎日配信がある事で「介護予防・孤独・見守り・信頼関係構築」に寄与。

【継続効果について】

- 大分県（オンライン通いの場推進事業）ではR3年度の参加者のうち、個人LINEで疎通していた方の50%（54名）をR4年度事業へ対面の必要なくLINEでスムーズに案内できた。R3年度で作成していたリストにより、リーダー候補者へはLINEでの情報発信により、円滑にR4年度事業協力を促し、新規参加者、オンラインサポーターへ繋げている。
- 毎年卒業していくサポーターを繋ぎ止め、活躍の場や地域資源のマッチングを目的に活動のモチベーションを継続させることが可能→組織の一体化

【シナジー効果】

- メニューボタンや配信者に地域資源の様々な種類（健康課、DX、社協、民生員、ケアマネ、住民団体等）を加えることにより情報の共有をスムーズにすることが可能
- イベント開催等の案内はスムーズであり、より多くの方の多世代交流、地域交流が可能

記載項目	記載内容
業種	情報通信業
創業年	2001年5月18日
資本金	1000万円
従業員数	116名 ※2022年8月現在
企業URL	https://kyushu-softas.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスイノベーションサービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略コンサルティング ・ システムコンサルティング ・ ITコンサルティング 2. ソリューションサービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 社内インフラ整備(LAN,各種サーバ構築) ・ パッケージ販売、構築 ・ プロパンガス販売管理システム ・ TELET(テレワークサービス) 3. アプリケーション開発サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売管理、在庫管理、財務会計処理 ・ CeSM(総合霊園管理システム) ・ compRete(腎排泄型薬剤処方監査支援システム) ・ aHMS(在宅医療介護連携システム) 4. システム運用保守サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 運用コンサルティング ・ ネットワーク運用管理 ・ システム運用管理

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

■ IT・DX・戦略コンサルティングサービス

課題に対して最適なITソリューションを提案し、システムの具現化、運用方法、システム評価までトータルにサポートします。

■ ソリューションサービス

お客様の業務を分析し、事業に合った情報システムを提案します。
ゼロからのシステム開発はもちろん、現在利用しているシステムの改善や機能追加なども対応しています。

■ システム運用保守サービス

システムの運用保守だけでなく、情報システムの最先端の技術と知識、豊富な経験を活かし、お客様の事業発展につながる情報システムの提案、導入を行います。

■ 九州ソフトスが提供しているサービス

◆ 在宅医療介護連携システム「aHMS」

情報を一元管理し、病院、介護施設、調剤薬局、訪問介護士間の情報共有を可能にするコミュニケーションサービスです。

◆ テレワークサービス「TELET」

万全なセキュリティのもと、簡単ステップで社外から社内のパソコンやネットワークに接続することができます。

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

● オールインワンでデジタル技術を提供

これまで培ってきたシステム開発や基盤開発、システム運用保守のナレッジを活かし、戦略の立案から、システムの具現化、システム開発、運用保守まで、ビジョンを実現するためのデジタル技術を「オールインワン」で提供します。

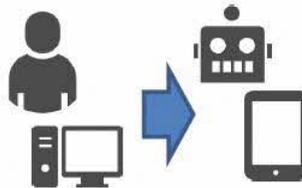
● 経営戦略に合わせたステップでサポート

1. デジタイゼーションの実現



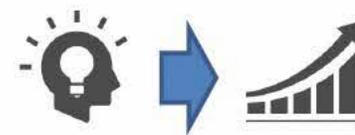
デジタル技術活用のための基盤構築を実施します。

2. デジタイゼーションの実現



デジタル技術を活用した業務プロセスやワークフローへの変換を実施します。

3. デジタルトランスフォーメーション(DX)の実現



デジタイゼーションを起点に、データやデジタル技術を駆使して、イノベーションを創出します。

■ その他

その他

社内と社外を繋ぐ秘密の架け橋「TELET」



新しい価値創造はデジタル領域へ

企業のIT戦略パートナーとなりDX推進をサポート

あるべき姿を定義

DXは経営層がリーダーシップを発揮して全社一丸となって取り組む必要があります。組織に浸透させるためのビジョン策定を支援します。

アイデアの創出

DX推進は、革新的かつ効果的なアイデアが必要となります。経営者様またはDX推進担当者様と一緒に検討を行い、アイデア創出を支援します。



オールインワンでDXを推進

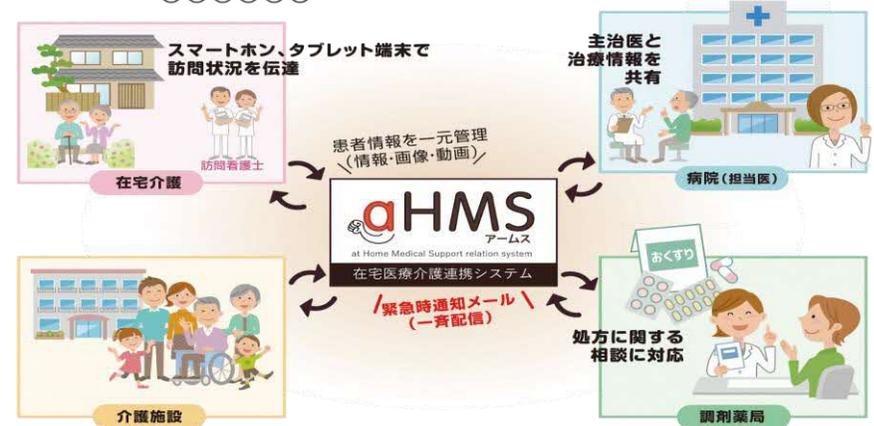
これまで培ってきたシステム開発や基盤開発、運用保守のナレッジを活かしDX戦略の立案から、システムの具現化、システム開発、運用保守までDXの根幹となるデジタル技術をオールインワンで提供します。

メールはこちら



ソフタスグループ 無料相談を受け付けていますのでお気軽にお声掛けください！
株式会社九州ソフトス TEL 096-312-4410 E-mail innovation@kyushu-softas.co.jp

患者情報を一元管理し、病院、介護施設、調剤薬局、訪問介護士間の情報共有を可能にするネットワークを実現!!



記載項目	記載内容
業種	サービス業
創業年	2021年
資本金	1百万円
従業員数	1名
企業URL	https://www.japan-health-wellness.com

記載項目	記載内容
事業内容	<ol style="list-style-type: none">1. 介護予防事業 (1)J.H.W.クラブ (2)地域支えあいサービス 立上支援事業2. 女性活躍応援kumaco.会運営事業3. 健康経営サポート事業4. 人材育成事業5. 官民連携事業

■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

■介護予防事業

1. 介護予防プログラム提供(パーソナル、グループ)
2. 運動プログラム提供(パーソナル、グループ)
3. 介護予防運動指導員養成(オンライン・オフライン)
4. 地域の介護予防サポーター養成(オンライン・オフライン)
5. 運動指導の提供(オンライン・オフライン)
6. 1～5に必要な道具類の提供
7. 地域団立上にかかる事務代行

■女性活躍応援事業

1. カフェ会等イベントの企画運営・集客
2. スキルアップ講座提供
3. 起業講座提供
4. メンター機能提供
5. kumaco.所属メンバーによる各種サービスの提供
6. Beautyプログラム提供

■健康経営サポート事業

1. 働く女性・若者のためのコミュニティプラットフォーム提供
2. プロフェッショナルスキルをお持ちの個人事業主・フリーランスの方のサービスプラットフォーム提供
3. 健康経営にあたる企業チェックおよび健康経営戦略立案支援・優良法人等の申請代行
4. 健康関連セミナー・講座の提供(オンライン・オフライン)
5. 体力測定とカウンセリング

■人材育成事業

1. キャリア形成・人生設計に対するメンタリング
2. 学生による社会人との主体的な関係構築の支援
3. 起業支援

■官民連携事業

1. 各自治体の抱える社会課題に即した事業内容の提案
2. 各自治体の抱える社会課題に対する事業の遂行

■自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

■メリット(当社の特徴)

1. 2021年創業の、小規模会社のため、意思決定が速い。
2. 創業者が半導体商社(イノテック株式会社)・大手IT企業(楽天株式会社)等の経営企画室・社長室にて会社設立から解散までの法人のライフシフトを様々経験していることにより、ともに事業を行う相手先の規模感にともなう留意点等を踏まえたり、IR(Investors Relations)的観点からの事業展開の仕方についても考慮の上、事業展開を行う事が可能。
3. 社会課題に対し官民連携で取り組むにあたり、様々な資金調達や投資方法に対しチャレンジすることを信条としている
4. 健康運動指導士・介護予防運動指導員・女性の健康推進員であることや2021~2022年証に行われた経済産業省実証事業における医療連携トレーナーであることを活かし、整形外科的疾患に対する運動プログラムのみならず生活習慣病としての循環器的疾患等に対応する運動プログラムの作成も可能。
5. 地域密着型の運動プログラムに特に実績がある
 - ・横浜市の予防モデル事業としての「つづき元気体操」
 - ・生活習慣病予防として30~60歳までの「からだメンテナンス」(ストレッチと体幹トレーニングを主とする筋トレプログラム)熊本市にて当社設立後には以下の地域団体の立上・運営支援、地域大学生の運動指導サポーター養成にも実績がある。
 - ・黒髪コミュニティセンターにて「くろかみ‘にこにこ’応援団」立上・運営支援
 - ・碩台コミュニティセンターにて「子飼お困りごと相談所」運動指導および個別指導
 - ・パレアにて個別指導と「城東さわやかクラブ」の立上・運営支援
 - ・熊本大学ボランティアサークルへの介護予防運動指導養成講座実施(現在指導員として活動中)
 - ・他業種プロフェッショナルの介護予防指導員としての養成(MC/司会業・管理栄養士)
6. 代表が女性であることにより、女性の視点を盛り込める

■デメリット(連携したい事業者様)

1. 地域を代表するIPを所有している会社様
2. 資金提供者様
3. IT関連事業者様
4. メディアの事業者様

■ その他

その他

プロジェクト内容

名称	健康で生きがいを持ったまちづくりの実現に向けて		
概要	<p>少子・超高齢社会における社会保障関連費用の増大が、日本の財政状況を悪化させています。特に医療・介護費の支出は急増しており、熊本市においても医療・介護費の増加が継続していくことが想定されています。</p> <p>このような中、本プロジェクトでは、介護・医療費の抑制、健康寿命の延伸を目指し、ヘルスケア関連データを分析・活用した介護予防事業とするだけでなく、地元スポーツクラブとの連携や民間資金の活用など、より効果的で持続的な取組となるような枠組を構築することで、将来にわたる要支援・要介護者減少の実現に向けた検討を行ってまいります。</p>		
幹事	株式会社J.H. Wellness 様	株式会社アスリートクラブ熊本 様	株式会社熊本日日新聞社 様
			
	<ul style="list-style-type: none"> ・全体取りまとめ ・プロジェクトデザイン、運動プログラム開発 ・介護予防運動サービスの提供 ・運動指導者、学生等ボランティア養成 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツイベントの立案・運営 ・ホームページ等を活用した情報発信 ・選手やコーチを活用した介護予防を中心とした健康増進事業の実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、情報発信 ・打ち合わせ場所の提供 等



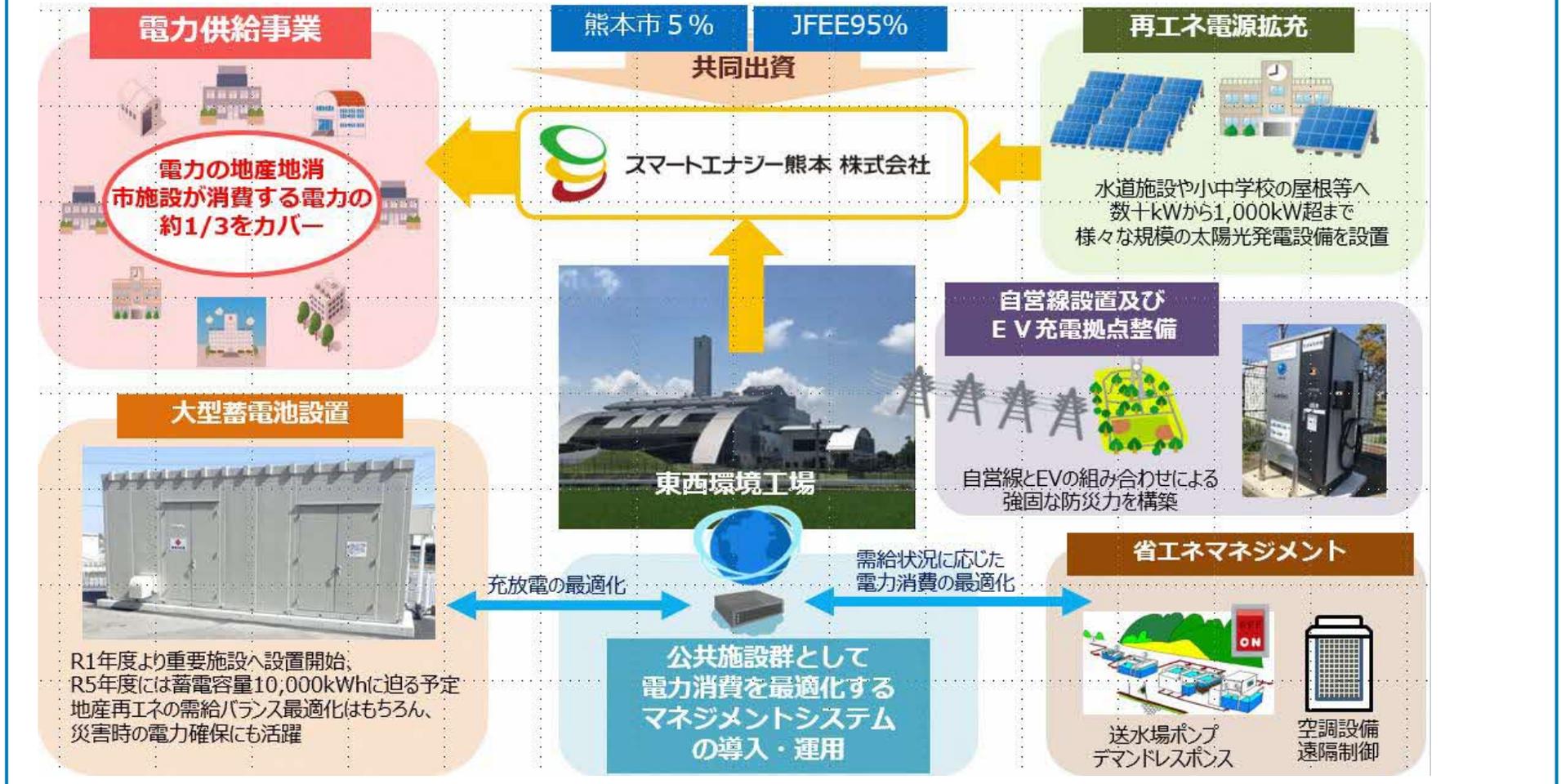
記載項目	記載内容
業種	電力事業 エネルギーサービス事業
創業年	2018年
資本金	5,000万円
従業員数	3名
企業URL	https://se-kumamoto.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<p>熊本市の東西2ヶ所の環境工場で発電される電力を地産地消すると共に、「防災力強化と脱炭素を両立する事業」を推進するため、熊本市と西部環境工場の建設及び運営を担うJFEエンジニアリングが共同で設立した地域エネルギー会社です。現在、市有施設で使用する電力の約1/3を供給すると共に、防災力強化と脱炭素を両立する蓄電池や太陽光発電設備の運営や、市有施設への再エネ活動等を展開しております。</p>

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

当社が展開する地域エネルギー事業の全体像となります。



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

- スマートシティの主要分野のひとつであるエネルギーについて、地域エネルギー事業という「スマート化を実現する場」を提供
- 蓄電池等、スマートエネルギーに関わるコンテンツを運用する能力



スマートシティくまもと推進におけるシーズ紹介

【双日九州株式会社】

2022年8月26日



会社概要及び事業内容

業種	商社
創業	1997 (平成9) 年11月1日
資本金	5億円
従業員数	88名
企業URL	https://www.sojitz-kyushu.com/

事業内容	<p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体向け実証事業への参画 →スマートアイランド LPWA・AIカメラ実証(長崎県五島市) →離島間ドローン輸送実証(鹿児島県) DXソリューションの提案、販売
	<p>【既存営業部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業用機械・資機材の販売・輸出入 原燃料・非鉄金属の輸入・販売 再生可能エネルギー事業及び関連機器販売 メンテナンス事業 IoTなどのDX関連機器・システムの販売 自治体向けコンサル業務 →航空機産業支援、地場産品輸出促進等 食品原料の輸入・販売 加工食品や農作物、水産物の販売・輸出入 地場産品輸出促進事業 国産機能性液体肥料の製造・販売 エクステリア、生活雑貨等の企画・輸入・販売 米・DURACELL社製業務用乾電池の輸入・販売



双日九州株式会社

- 提供可能なサービス・技術

- 九州地方に根付いた商社としてのネットワークを用いた機能を提供し、ビジネスモデルの確立から展開、その後のサポートにも対応致します。

- 当社案

- 提案# 4 : 新たなモビリティサービスの検討

- ハード面

- 地場企業様と連携しZip Infrastructure製自走式ロープウェイ「Zippar」の実証・導入を検討
 - 歩く程度で移動する3種類の小型ロボットによるRoboTownの実証・導入を検討

- ソフト面

- 地場企業様と連携したデマンド交通システム「チョイソコ」の実証・導入を検討

- 提案# 6 : 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の定量的指標の設定とデータ分析による施策立案の推進

- AIカメラ×ナンバープレートによる人流把握・分析

- 提案# 8 登下校時の安全対策

- LPWA通信を用いたソリューション → 位置情報から児童を見守るサービス



双日九州株式会社

– 提案 # 4 : 新たなモビリティサービスの検討

• ハード面

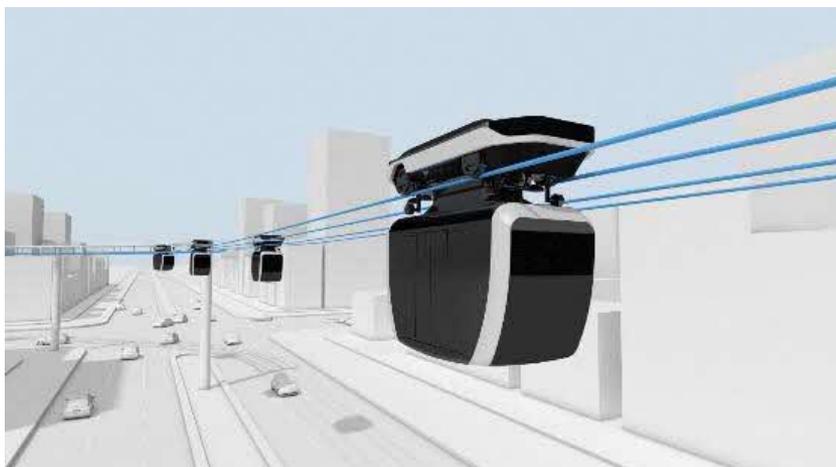
– Zip Infrastructure製自走式ロープウェイ「Zippar」

・ **低コスト且つ安全運行を実現する次世代型自動運転システム**

• 導入イメージ

– 熊本市様、地場交通サービス企業様と連携し路線設計→システム導入

– 運航事業は地場企業様と共同運営を想定



01 低コスト

軽量搬器と軽量支柱の組み合わせ

既存のモノレールに比べ、約
1/5 のコスト(15億円/km)
・期間(1年)で建設可能です。



02 自由設計

これまで難しかったカーブを可能としました

既存のロープウェイと異なり、Zipparはロープとゴンドラが独立しているため、カーブや分岐を自由自在に設けることができ、柔軟な路線設計ができます。



03 自動運転

高頻度な交通インフラを実現する技術

自動運転のため、運転士不足に悩まされることもありません。時間帯や路線など、旅客需要に応じて車両数を増減させることができます。



04 快適・安心走行

2本のロープとレール上を滑らかに安心走行

2024年中には駆動部の安全性が認められる予定です。また、ロープ2本タイプを採用していて、通常のロープウェイの1.5倍の風速(30m/s)まで運行できます。





双日九州株式会社

– 提案 # 4 : 新たなモビリティサービスの検討

- 導入イメージ

- 歩く程度で移動する3種類の小型ロボットによるRoboTownの実証・導入を検討

- 導入イメージ

RoboTownでは歩く程度で移動する3種類のロボットが、RoboTownマネジメントシステム「RoboHI」により、人と共生する街を実現いたします。



©2021 ZMP Inc. All Rights Reserved.

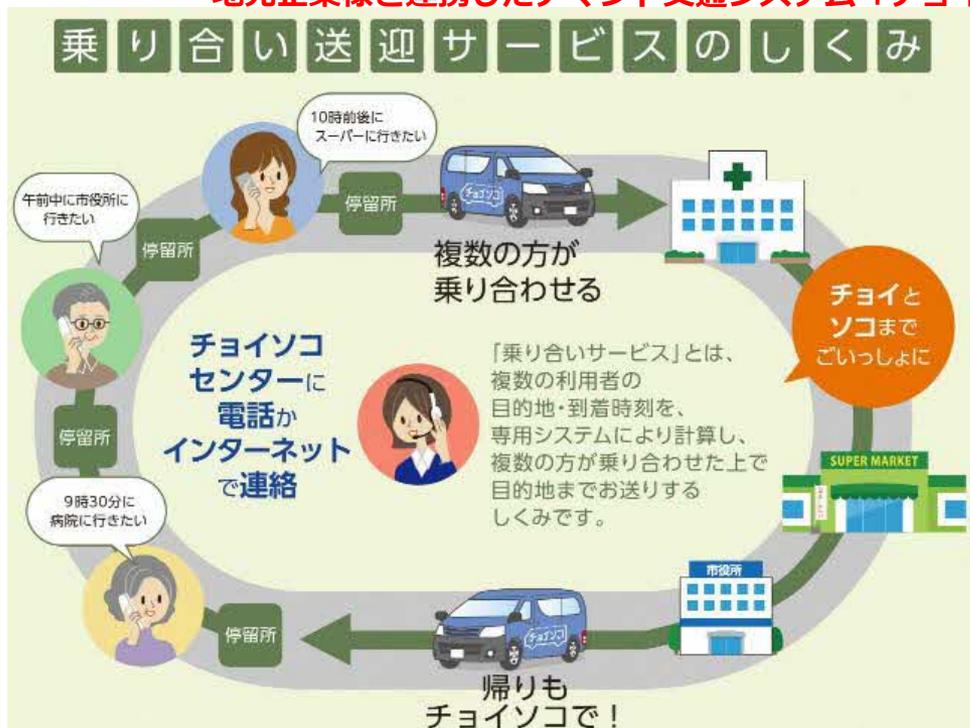


双日九州株式会社

－ 提案 # 4 : 新たなモビリティサービスの検討

・ ソフト面

－ 地元企業様と連携したデマンド交通システム「チョイソコ」実証



◆ポイント

- ①民間主導、地元の旅客自動車運送事業者が運行主体
- ②細かな停留所ニーズ対応による地域住民利便性向上
- ③乗降者数、予約実態などの関連データを可視化
- ④オペレーション集約による送迎ルートの合理化
- ⑤公園や集会所など、住民の「ふれあいの場」の活用

◆実績

全国20市町村へ導入中（2021年7月時点）

- ・九州地区実績
- 福岡県 糸島市
- 長崎県 五島市、雲仙市、島原市
- 鹿児島県 志布志市



双日九州株式会社

提案# 6 : 人流データ等を活用した、中心市街地における回遊性の 定量的指標の設定とデータ分析による施策立案の推進

AIカメラ×ナンバープレートによる人流把握・分析



これで現地の利用状況を把握出来ます

監視カメラ



AI BOX
(LTEモデル)



電源



ソーラー電源でも
駆動可能

- ①AIにより満空状態を把握
- ②カメラ毎の利用状況をクラウドで一元管理
- ③情報を利用者へ配信

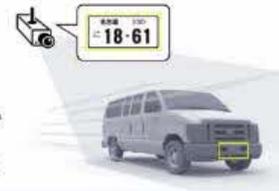


活用イメージ

- 地域の観光地 寺社仏閣、港、日帰り温泉
- 季節ごとのイベント 確定申告、予防接種、お花見、花火大会、お祭り
- イベント会場 サッカースタジアム、野球場、コンサートホール
- 複数駐車場を持つ施設 大型ショッピングモール、スキー場、テーマパーク

更にプラスワン ナンバープレートで利用実態調査

駐車状況監視に加えて、ナンバープレートによりどの地域からの流入が多いかなども合わせてデータ化。コロナ下では移動に対しての情報配信に、マーケティング用途としては効果が高い地域の確認などに活用可能。





双日九州株式会社

提案 # 8 登下校時の安全対策

LPWA通信を用いたソリューション → 位置情報から児童を見守るサービス 「はと君GPS」



- ・コンパクトなサイズ
- 重さ：約55g
- ・生活防水対応



- ・日本中をカバーするLPWA通信を使用し、1分に1回現在地情報を送
- ・低消費電力で7~10日間に1回の充電頻度。自動節電機能も搭載。

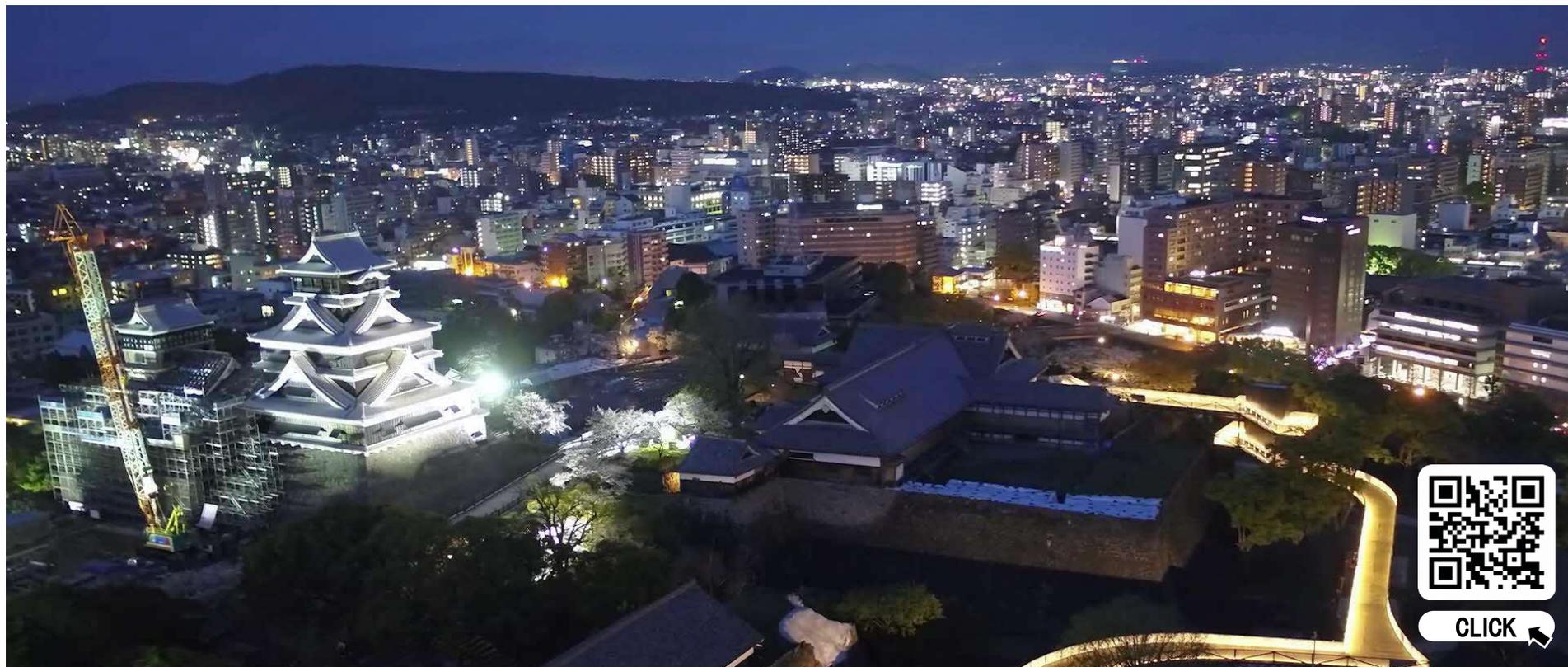
<はと君GPSの仕組み>



※左図は利用イメージ

- ・現在地だけでなく移動履歴も確認可能
- ・1台のスマホで複数端末の見守りが可能

記載項目	記載内容	記載項目	記載内容
業種	ビジュアルデザイン・ドローン空撮	事業内容	ドローン事業 映画の撮影で使われるような大型のドローンから、狭いシーンでの撮影に対応できる小型のドローンまで幅広く取り扱っております。専門の免許を持ったパイロットの操縦の元、安全に撮影致します。
創業年	2015年		3DCG建築デザイン 圧倒的にリアルな質感を持ったグラフィックデザインをご提供します。またドローン空撮と合わせることで現実世界と3DCGを融合させることができます。
資本金	300万円		映像制作 プロモーション動画・イベント動画等の制作
従業員数	4名		
企業URL	https://www.crosscreation.net/		



提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

現在弊社は主に不動産業、建設・建築業向けにドローン空撮技術と3DCG技術を活用し、顧客へ伝えやすいイメージ戦略を提案しております。

例えば、家を建てる際、お客様は目に見えないものをご購入する不安が必ず付きまといまいます。「家は3回建てないと理想的な家ができない」と言われる所以です。しかし、3回建てるのは当然現実的ではありません。

弊社の技術はその問題を解決します。素晴らしくリアリティのあるグラフィックスにより、様々な角度からイメージを捉えることが可能です。VRで建物に入ることもできます。

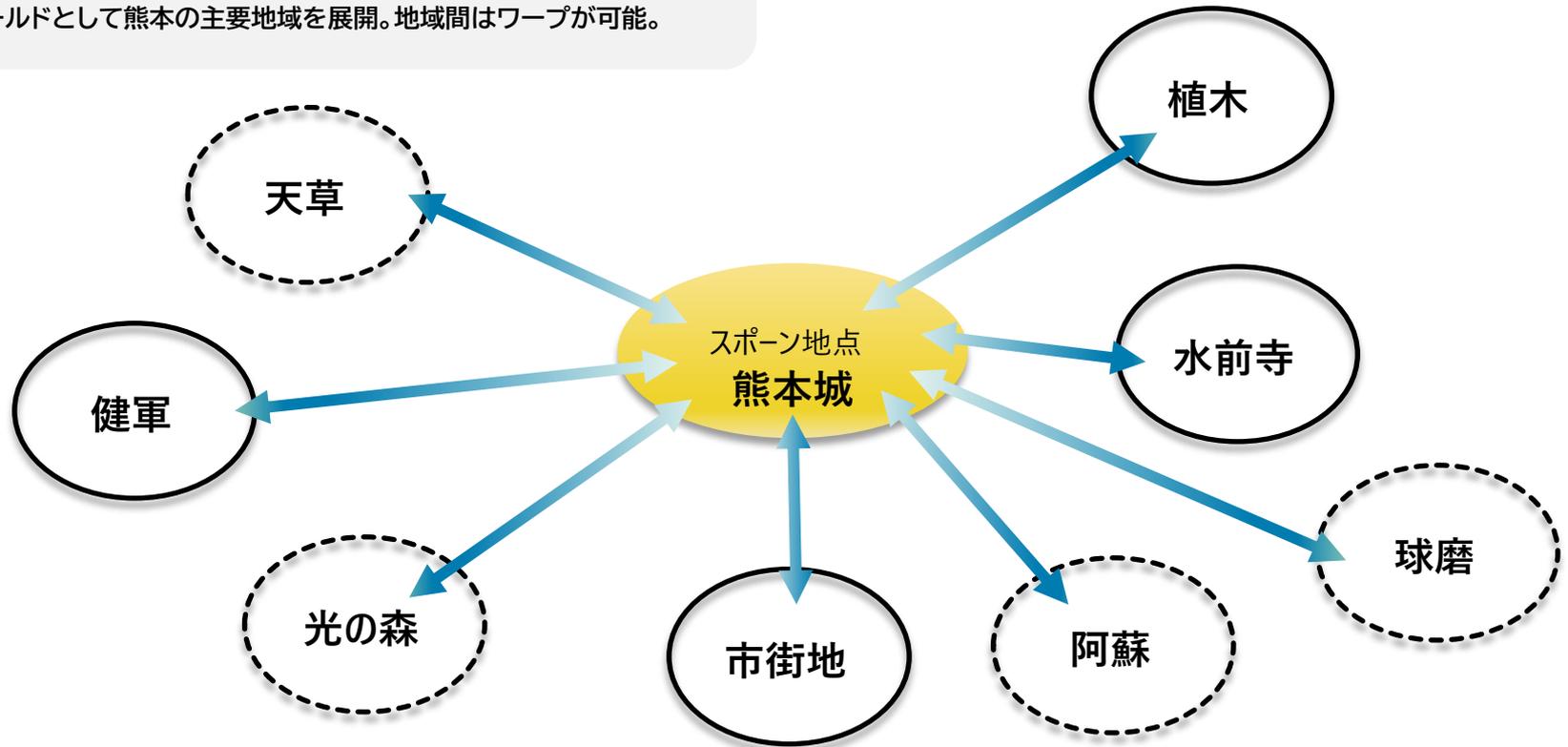


■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

「メタバース熊本(仮称)」構想 ～新たな熊本の創造～

熊本市ひいては熊本県全体のすべてを「メタバース熊本(仮称)」に置く
ミラーワールドとして熊本の主要地域を展開。地域間はワープが可能。



イメージ例

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

各分野における活用例

医療・介護

カウンセリング・相談窓口を展開。移動時間なく自宅でくつろぎ、予約時間になれば仮想空間にアクセス。直接対面しないことにより、話しにくい事も話しやすい。聞き出しやすい。健康コミュニティづくりを行い、病院等の“井戸端会議場”を移行。

観光・文化

現実世界で観光できないなら、仮想世界に観光に来てもらう。各観光地を3DCGで再現。例えば熊本城を再現し、ハロウィン、クリスマスなどイベントデコレーションを行うことも可能。各文化財を3DCGで再現し、保全に関する問題解決に寄与。祭事をメタバースで。

商業・産業

メタバース熊本(仮称)内にあらゆる事象に関するコミュニティの“場所”を形成する。その“場所”の近くには必ず商業・産業が発展する。キャンプ好きが集まるコミュニティの“場所”の近くには必ずキャンプ用品店ができる。ブロックチェーン技術・NFTを適用すれば、さらに多くの可能性を秘める。

行政

メタバース市役所など。電子申請の活用、相談窓口の移行などにより業務効率化。無駄な待ち時間の解消。

交通

各分野のメタバース空間への移行により、現実社会の人の往来が減少する。慢性的な渋滞の解消、脱炭素社会の実現へ寄与。

エネルギー

有限エネルギーからの脱却へ寄与。交流の“場”がメタバースへと移行することは、より高効率なエネルギーの使い方を選択することへとつながる。

教育・子育て

教育の“場”をつくる。地域的な制限なく学びたいことを学ぶことができる環境を整備することができる。同窓同志による新たなコミュニティができる。教育施設として新たな「ハコモノ」はメタバース内に建設。

防災

IoTとメタバースとのリンクによって常に最新情報を空間に提示。対象地域住民によるリアルタイムのアウトプット。その共有。避難所の状況把握・必要物資等の共有。

地域コミュニティ

様々なテーマを持ったコミュニティの“場”を作る。様々な価値の創造を期待。また、現実世界とのリンクにおいて新たな需要が生まれ、産業が生まれる。より効果的なマッチング。様々な理由で現実社会では活躍できない方への活躍の“場”を提供する。

■ その他

その他

以上の活用例のように、現状抱える熊本の課題へ包括的に取り組むことが可能なプラットフォームとなる。

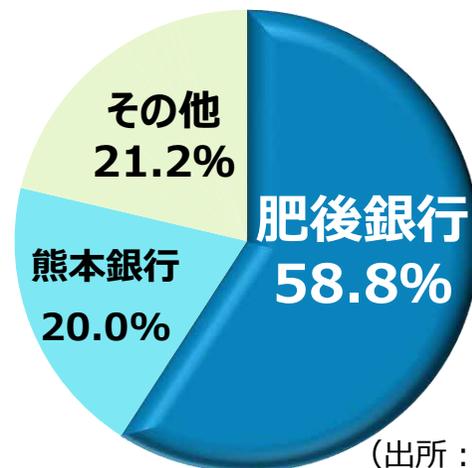
まさに新たな熊本の創造である。市場規模予測は研究機関によってかなりの隔たりがあるが、現実世界の多くの部分がメタバースへ移行していくとの予測はほぼ間違いない。

“場”ということを強調した。現実社会を見たときに私は若者はどこに行ったのか？と疑問に思う。若者で溢れていた街には空き店舗が並ぶ。果たしてコロナウイルス感染症による影響が全く無くなれば戻ってくるのか？また新たな感染症リスクが発生するのでは？先行きは不透明である。不安を抱えた若者は人との交流の“場”をSNSなどに求めている。つまり2次元での交流が主体となっている。メタバースは現実世界と同じの3次元空間への回帰でもあると言える。人間にとっての“場”はそもそも3次元なのだから。

「メタバース熊本(仮称)」構想にはあらゆる課題が待ち構えていることは明らか。だからこそ、産学官民一体となって取り組みたい。

創 立	大正14年7月25日
資 本 金	181億円
預 金	4兆6,775億円
貸 出 金	3兆6,964億円
店 舗 網	123か店 (熊本県内111、県外12)
従業員数	2,814人 (行員2,173名、パート641名)

2021年度メインバンク割合【熊本県】



(出所：帝国データバンク資料)

2021年11月経産省「DX認定制度」取得

九州地銀、熊本県内企業で初の取得



API 接続サービス

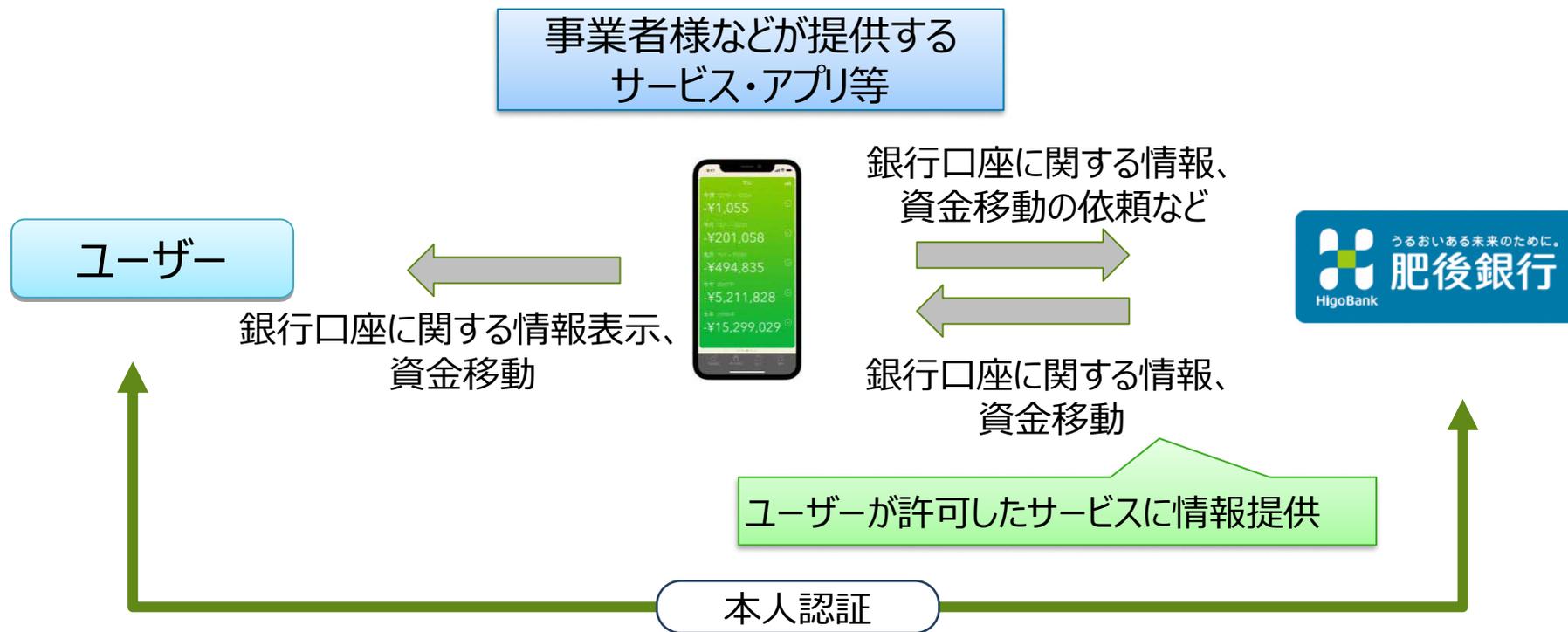
- 肥後銀行は2020年5月25日より一部の電子決済等代行業者（※1）（以下「電代業者」といいます）とAPI接続を開始しています
- ※1
銀行法第2条17項1及び2号で定められる行為を行う事業者のうち、内閣総理大臣の登録を受けた事業者で、一部の家計簿アプリやクラウド会計ソフトを提供する企業などが該当します。
- 事業者様が提供するアプリ等のサービス向けに、利用者様の同意に基づき、銀行が持つ口座の残高情報や本人確認情報などを提供します

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

A P I 接続による口座連携

- 事業者様などが提供するサービス・アプリ等と、肥後銀行が持つお客様の口座と A P I 接続することで、金融面からサービス・アプリ等の付加価値を向上させることができます



■ 提供可能な技術・サービス紹介

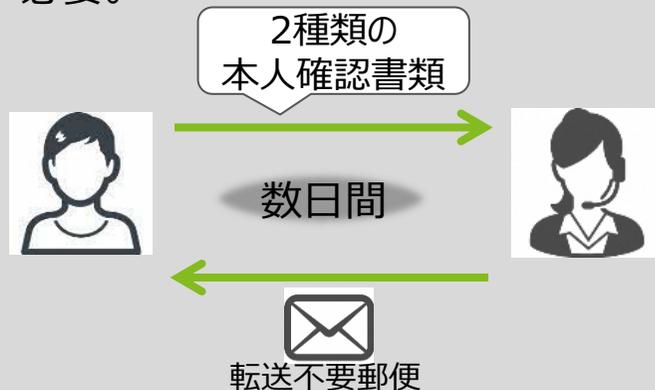
提案可能なサービス・技術の概要

eKYCサービス「マルチバンク本人確認プラットフォーム」

- N E C 様が提供する電子的な手法によるオンライン完結型の本人確認プラットフォームに、A P I 接続をしています
- お客さまの同意を前提に、銀行が保有する「本人確認情報」をデータ利用企業様などに提供し、非対面での本人確認を実現するサービスとなります
- 郵送等による従来の手法に比べ、本人確認にかかる手間や日数の削減が可能となります

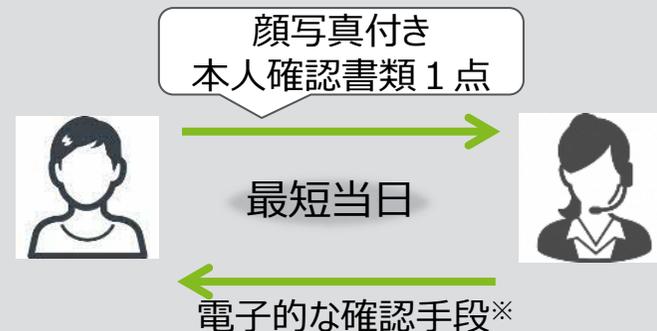
従来の本人確認

- ✓ 利用者から本人確認書類の送付を受けたのちに転送不要郵便を送付することが必要。



eKYCによる本人確認

- ✓ 郵便等を利用せず、オンライン完結が可能



※複数の確認手段が認められている

記載項目	記載内容
業種	<ul style="list-style-type: none">● コンサルティング● データ解析
創業年	2012年1月11日
資本金	1,500万円
従業員数	10名
企業URL	https://www.medialert.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● レセプト健診データ分析事業● 医療及び健康に関するコンサルタント事業● 分析システムの企画及び開発● データヘルス計画支援事業 (地方自治体、民間企業)

提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

果をお知らせします。
あなたの健康診断の結果を分かりやすくお伝えします。過去、毎年健康診断の結果を振り返り、今後の健康管理のために活用していただくためのツールです。あなたの健康状態を色分けして表示しています。

あなたへの健康アドバイス
医師、看護師のアドバイスが健康の要領を伝えています。健康診断の結果を元に、あなたの生活習慣の改善を促すためのアドバイスを提供しています。

2023年～2024年予測
ヘルシオでは、健康診断の結果を元に、あなたの健康状態を予測しています。過去の健康診断の結果を元に、今後の健康状態を予測しています。

2022年度あなたの「健康ランキング」
あなたの健康状態をランキング形式で表示しています。健康診断の結果を元に、あなたの健康状態を評価しています。

あなたの未来
健康診断の結果を元に、あなたの未来を予測しています。健康診断の結果を元に、あなたの未来を予測しています。

あなたの未来を予測する 健康通信簿

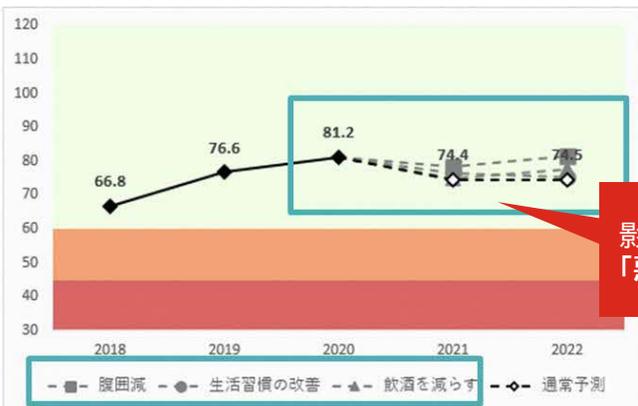
どんな未来を予測するか？

過去の健康診断の検査値3年分から、今後2年間の検査値を予測します。

どんな方法で？

- 熊本県国保加入者12万人の10年分の健康診断・問診結果を用いて工学院大学 竹川准教授と共同で予測技術を開発しました。(特許申請)
- 検査値予測だけでなく、悪化した原因を特定します。

弊社の予測機能



影響を及ぼした要因を特定することが可能なため、「悪化要因を改善したらどうなるか」も予測可能



■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性



豊富な実績

100事業者以上、約10年のレセプト分析実績

県全体の事業、政令都市の分析事業を受託



高度かつ最速

550万件を数時間で処理する技術

世界的に権威ある統計手法 (SPSS、Alteryx 他)



モニタリング分析

薬剤、処置情報を判断したコメント

個人情報の経年変化から将来を予測



最先端ITで効率化

最先端のITを常時調査し導入

高度な分析の自動化処理を実現

■ その他

その他

保健・服薬指導:過去のデータから今を改善する

健康通信簿
お薬通信簿



地方自治体支援:過去のデータから来年度の保健事業計画を作成する

KDHツール



栄養指導:体験することで行動を改善

体験型
保健指導



運動指導:運動嫌いでも大丈夫、生活の中に運動を取り入れる

ウェブビクス



企業名：UTモビリティサービス株式会社
(ユナイテッドトヨタ熊本(株)を中心としたグループ)

サービス・技術紹介フォーマット(1/5)

記載項目	記載内容
業種	モビリティサービス関連事業
創業年	平成31年(2019年)
資本金	1,000万円
従業員数	14名
企業URL	https://ut-ms.com

記載項目	記載内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・自動車リース業・レンタカー業・カーシェアリング事業・MaaSに関する事業

■提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

【お願い】弊社は、トヨタ販売店であるユナイテッドトヨタ熊本(カローラ熊本・ネッツスクエア)のグループとして活動しており、基本的にはトヨタ自動車株式会社の商品・サービスのご紹介となりますことをご了承下さい。

・トヨタ自動車株式会社/トヨタファイナンシャルサービス株式会社が開発運営するMaaSアプリ「my route」を活用した移動環境の構築。

「my route」について

- 機能① ルート検索⇒様々な移動手段を組み合わせた複数のルートを提供(ご自身のニーズに合わせて選択)・・・全国対応
- 機能② 予約・購入⇒アプリひとつで移動手段の予約・支払い、乗車券の購入・利用が可能・・・一部地域対応
- 機能③ お出かけスポット検索⇒・移動中にも近くの観光地や飲食店をご案内。
・サービスエリア毎に特集ページの作成も可能・・・全国対応

現在、10県(神奈川・富山・愛知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・沖縄)・13都市でサービスを展開。

・カーシェアリングサービス「TOYOTA SHARE」

- ・トヨタ自動車株式会社が展開しているカーシェアリングサービス。
- ・各トヨタ販売店の意向によりサービスを展開。
- ・アプリひとつで予約～利用(車両の施錠解錠)～精算まで行える。
- ・トヨタの車両であれば、幅広い車種で対応可能。
- ・利用者を限定する“クローズド型”のサービスにも対応。(グループコードの入力が必要)
- ・15分単位での利用形態で、短時間利用に強み。
- ・現在のところ(2022年8月時点)、入会金・月会費は無料で利用可能。

熊本市内に14ステーションを展開。

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

・「my route」について

水俣市において、弊社を事務局として「水俣MaaSプロジェクト実行委員会」を組成し、3年間に亘り活動中。地方都市におけるMaaSの在り方や課題を抽出しながら、地域に根差したサービスを目指して推進。

<参画団体> 水俣市・水俣商工会議所・(一社)みなまた観光物産協会・トヨタ自動車株式会社・トヨタファイナンシャルサービス株式会社・三井住友海上火災保険株式会社・株式会社デンソーソリューション・株式会社共栄コア・ユナイテッドトヨタ熊本株式会社・UTモビリティサービス株式会社

- ・水俣市での取組をきっかけに、熊本市内の交通事業者や大学などが実施する実証事業にも参画させていただきNWを構築。
- ・my routeの導入に向け、地域事業者への説明会等を行い地域の期待感も感じられた。サービスインのタイミングでコロナ感染が拡大し、移動を促進するには難しい環境となったが、地域住民に利用いただけるサービスとなるよう活動を継続。水俣市では少子高齢化の進展や移動手段の縮小などで、ルート検索やデジタルチケットの開発にハードルがあるが、熊本市は公共交通を中心に移動手段が豊富にあり、my routeの機能を有効に活用できる基盤があるとともに、九州圏内には既にサービスが始まっている地域が多いため、熊本市での導入が実現すれば市民の日常の移動利便性向上に加え、広範囲での交流人口や公共交通利用者の増加も期待できる。

・「TOYOTA SHARE」について

- ・現在、オープン型4台／クローズド型3台（合計7台で運用） ※熊本市内5台・水俣市内2台
- ・昨今需要が高まっていると言われるシェアリングサービスだが、熊本においてはまだ一般的には浸透していないと思われる。しかしながら、場所や時期によってはニーズの高まりが感じられ、全体的な移動環境の検討の中では価値ある移動手段のひとつと考える。近距離の移動・短時間の利用など、レンタカーとの差別化や具体的な利用メリットを訴求することで市内周遊量の増加に貢献したい。また、my routeとも連携されているので、事前の計画段階から予約することで安心した移動を提供。
- ・熊本市で進められているシェアサイクルと合わせ、シェアリングサービスの浸透を図りたい。

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

・「my route」で実施可能な機能について

- ①エリアごとのお知らせ配信・・・仮に熊本市で設定すれば、熊本市のみを対象にした配信が可能。
- ②ユーザー情報の取得・・・「いつ、どこで、どんな」利用がなされているかが把握できる。
閲覧状況、検索情報、チケット購入状況等。
※前提としては、ある程度大きな集団でデータ分析
- ③経路検索条件の引き上げ・・・目的地の設定、曜日/時間ごとの傾向などの見える化が可能

・弊社のこれまでの取組について

・弊社は熊本県内の各地域における地域課題解決に少しでも貢献できることを目指して活動しております。そのため、ユナイテッドトヨタ熊本として県内に展開する25店舗を中心に、地域とつながる活動を進めながら、少しずつ各団体との関係を構築しております。

熊本市においては、昨年実施されました「健軍地区におけるAIデマンドタクシー実証実験」に参画させていただき、東部地域に居住されるお客様への利用促進、アンケート調査等を対象地域の店舗と協力しながら実施。今後も熊本市内の11拠点と連携し、弊社に担える役割を実践していきたく存じます。

■ その他

その他

【my route イメージ】



機能① ルート検索



機能② 予約・購入



機能③ スポット検索



特集ページ（水俣版）



【TOYOTA SHARE イメージ】

会員登録から利用までの3つのステップ



車両設置状態



記載項目	記載内容
業種	航空運輸業
創業年	1952年12月
資本金	250億円
従業員数	13,689名
企業URL	https://www.ana.co.jp/

記載項目	記載内容
事業内容	定期航空運送事業 不定期航空運送事業 航空機使用事業 その他附帯事業

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

ANA MaaS

MaaSプラットフォーム -多様な交通サービスとお客様をつなぐサービスの構築-

ご予約頂いた航空便の発着時刻に合わせた経路検索を実現した「空港アクセスナビ」や、高齢者や障がいを持つお客様が、スムーズかつ快適に旅や移動を楽しめるような産学官連携プロジェクト「Universal MaaS」などユニバーサルに全てのお客様が、安心して、楽しく航空機による移動をしていただけるよう、航空会社ならではの知見を活かし、様々な交通機関と連携した「Mobility as a Service (MaaS) プラットフォーム」の構築を推進していきます。

ANA アバター

Avatarin-気軽にアバターでの「瞬間移動」ができる、新しい移動の形をインフラに-

人の意識と存在感のみを遠隔地のアバター「newme (ニューミー)」に伝送して、瞬間移動を実現するサービスである「avatarin (アバターイン)」。ANAホールディングス発のスタートアップとして2020年4月に誕生。

キャッシュレス化

キャッシュレス-キャッシュレス決済サービス導入による地域活性化・DX化

キャッシュレス端末導入による地域住民の利便性の向上、及び域内消費促進キャンペーンの実施によって域内消費の拡大を図ることで、にぎわいのある町の創出。

ANA Pocket

ANA Pocket -日常生活におけるお客様とのタッチポイントの創出-

お客様とANAグループの接点を増やし、日常生活においても、ANAを感じて頂くきっかけを作る為、「移動」・「健康」をテーマにしたモバイルサービス「ANA Pocket」を2021年12月に開始しました。お客様の様々な移動データをAIで解析し、移動手段・距離・時間などの移動履歴を視覚化、お客様ご自身の「移動スタイル」への意識を高め、健康的かつ環境にやさしい移動をサポートします。

ANA NEO

ANANEО-リアルとバーチャルを繋いだ新しいライフスタイルの提案 (メタバース) -

ANAグループの顧客基盤やブランド、JP GAMESの開発・技術力を結集したANA NEOは、ANA GranWhaleをはじめとする様々なサービスにおいて都会的な創造性を生み出し、ユーザーが現実と仮想を楽しむ新たな場所を提供します。

■ 自社の強み・独自性

自社の強み・独自性

徹底したお客様目線から生まれるANAのデジタルイノベーション

IT・デジタルイノベーション人財の登用で更なる革新を狙うANA

世界の航空会社格付け「ワールド・エアライン・スター・レーティング」で7年連続「5スター」を獲得しているANA。経済産業省および東京証券取引所より「攻めのIT経営銘柄」にも2年連続で選定され、2019年は最も「デジタル時代を先導する企業」として東証企業で1社のみ選定される「DXグランプリ」も受賞し、IT・デジタルへの先端的な取組にも定評がある。客室乗務員や空港スタッフなど、人が携わるサービス品質が高いイメージのANAは、IT・デジタルの活用によるイノベーションを通し、持続的なお客様体験価値の向上を目指している。

デジタルという言葉には2つの意味がある。1つ目は、お客様情報や運航情報といった既存の大量なデジタルデータを分析し、仮説を立てること。2つ目は、そこで出した仮説に基づき、新しいサービスを構築し、それをデジタルソリューションに基づいて実行すること。ANAでは、IT・デジタルイノベーションの視点を持つ人財を積極採用し、これまでの人が携わるサービスに加え、デジタルを用いた革新的なサービスへと躍進しようとしている。

経済産業省が定める「DX認定事業者」に選定



ANAホールディングス株式会社は、企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）の促進を目的とした、経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に選定されました。

DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度であり、企業がデジタルによって自らのビジネスを変革する準備ができている（=DX-Ready）事業者を、経済産業大臣が認定し、社会全体のDXを促進することを目的とした制度です。

ANAグループでは、DXに向けた以下の戦略とそれを支える仕組みの整備、並びにステークホルダーの皆様への適切な情報開示が行われていることなどから、今回の選定に至りました。



■ その他

その他

ANA MaaS

■ ANAが構想するMaaSプラットフォーム

今般ANAは、「空港アクセスナビ」「Universal MaaS※¹」で得た経験、実績、資産をベースに、オープンなMaaSプラットフォームの構築に取り組むことといたしました。プラットフォームは航空会社の事業領域、強みである広域移動者を主要顧客としてスタートし、お客様および交通事業者の視点から、課題解決と新しい価値の提供を目指します。



■ その他

その他

ANA アバター



「アバター」：社会課題解決のために考えた遠隔操作ロボット。

ロボティクス、AI、VR、通信、触覚技術などの先端技術を結集し、遠隔地に置かれたロボットをインターネット経由で操作して意識・技能・存在感を伝送させ、人々が繋がリリアルタイムでコミュニケーションおよび移動、作業を行うことができる。



一例) 遠隔操作ロボット「アバター」を活用した教育DX推進

「教室と遠隔施設を繋ぐ最新デジタル教育」

デジタル技術を駆使したアバターを博物館や美術館等の施設に配置し、参加者は手元のパソコンから自由に操作することにより、教室にいながらあたかも現地にいるかのような、リアルとバーチャルが融合する体験を提供する。また、現場の学芸員や解説員から直接的に話を聞く機会を提供する。



■ その他

その他

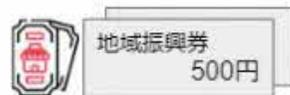
キャッシュレス化

- ① 域内のキャッシュレス化推進
 - ・クレジットカード・QRコード・電子マネー・海外ブランドすべてに対応可能なマルチ決済ソリューション（キャッシュレス端末）を〇〇市より域内事業者へ展開※端末の導入負担は応相談
- ② 域内消費促進のためのキャンペーンの実施
 - ・「その場で値引機能」を使い、域内消費の拡大を実現（詳細次項）
- ③ 誘客による域内消費の更なる拡大促進
 - ・地域振興券の電子化
 - ・電子地域振興券付きの旅行商品の販売等、ANA旅行商品やANAのふるさと納税と連携して域外からの誘客を促す

<端末イメージ図>



・地域振興券の電子化



・ANAアセット連携



中国に限らず東南アジア5カ国の
 自国NO.1ブランドに対応！



※順次対応ブランドは追加されます。

■ その他

その他

ANA Pocket



日々の「移動」でポイントが貯まり、ANA SKY コインやマイルが当たる「ANA Pocket」

通勤、通学、お買い物、送り迎え、散歩など、日常生活に「移動」はつきもの。そんな日々の移動だけでポイントが貯まるアプリが「ANA Pocket」。貯まったポイントでANA SKY コインやマイルなどが当たる「ガチャ」にもチャレンジできます！

ANA Pocketは地域を代表する企業や自治体と連携し、さまざまなサービスを提供しております。



顧客理解



ANA Pocketで取得したデータを基に顧客理解を深める。

行動喚起



特定エリアへの誘客・送客、行動喚起を促す。

マーケティング支援



人の動きを可視化し、人流や顧客特性から課題を見出す。顧客を主軸としたデータを活用しマーケティングをサポート。

課題解決策の提案



課題解決につながる施策のご提案。

■ その他

その他

ANA NEO



ANA ホールディングス株式会社はニューノーマル時代における新しい旅の体験価値の創造に向けてバーチャルトラベルプラットフォーム「SKY WHALE」を開発・運営する ANA NEO 株式会社（以下「ANA NEO」）を設立しました。スマートフォン、タブレット等各種端末からアクセス可能な旅のプラットフォームとして 2022 年のサービスローンチを予定しています。

コロナ禍によりデジタル化が加速し、新常态において消費者の価値観が変化する中、ANA グループでは新しいビジネスモデルへの変革に取り組んでいます。ANA NEO は、ANA グループが航空会社としてこれまで培ってきた知見およびマイレージプログラムや普及型アバターロボット「newme 注 1」で提供している各種サービス等を最大限活用することで、ビジネスモデルのデジタル化を促進してまいります。バーチャル空間における旅行やショッピングなどの消費体験を通じてリアルを超える体験消費ニーズに応えるとともに、「地産外商」による地域創生や、リアルとバーチャルを融合させることにより経済発展と社会的課題の解決を両立する Society 5.0 の実現への貢献を目指します。

時空を超える旅客機「SKY WHALE」(バーチャルトラベルプラットフォーム)



現実世界と仮想世界を繋いでライフスタイルをデザインする

LifeTech Company -ANA NEO-



1. ANAグループの顧客基盤とブランド、ゲーミングテクノロジーを持つJP GAMESとの異結合により、“旅”を起点に新たなライフスタイルとUXを提案
2. 基幹事業となるメタバース旅行「SkyWhale」は、①新たな買い物体験「Skyモール」、②メタバース旅行「Skyパーク」、③仮想と現実の融合「Skyビレッジ」の3事業で構成
3. リアルとバーチャルを融合した「地産外商」と「インパウンド誘客」で地域創生に貢献。経済発展と社会的課題の解決を両立する社会Society5.0を世界に先駆けて実現

企業名 朝日航洋株式会社

サービス・技術紹介フォーマット(1/4)

記載項目	記載内容
業種	航空事業・測量業・建設コンサルタント
創業年	昭和19年8月14日
資本金	3,119,250,000 円
従業員数	1,491名（令和4年4月1日時点）
企業URL	https://www.aeroasahi.co.jp

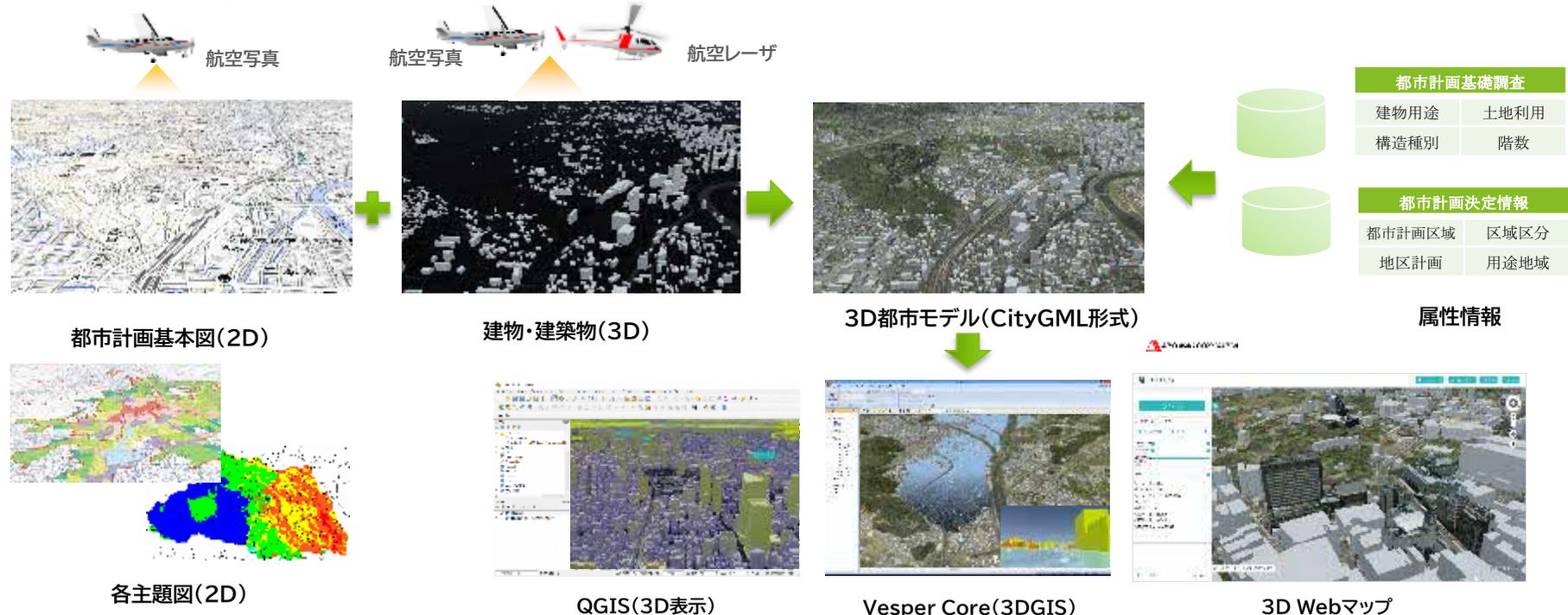
記載項目	記載内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・航空事業 (ビジネスジェット運航、ヘリコプター使用業務、ヘリポート設計、航空機運航コンサルティングほか)・測量(空間情報事業) (航空測量、地理空間情報、GISシステムほか)・建設コンサルタント (都市計画、防災計画、道路・河川・砂防計画ほか)・各種調査研究等

■ 提供可能な技術・サービス紹介

提案可能なサービス・技術の概要

弊社はスマートシティ推進を支えるための都市空間地図情報(地理空間情報)の整備、更新、運用を一括して提供できる技術を持ちます。それらを通じてスマートシティ推進への課題解決に向けた各種空間情報の提供を行います。

- スマートシティ推進を支えるためのデジタル基盤としての都市空間地図情報の構築・更新のための技術
(二次元・三次元地図データの整備・更新及びそのための手法に関する提案コンサルティング、航空写真撮影と写真データ整備)
- 都市空間地図情報への各種属性情報(ビッグデータ、その他個別のデータ)付与による様々なシミュレーション解析
- オープンデータ化に向けた公開アプリケーションの提供(GISシステム)



■ 自社の強み・独自性

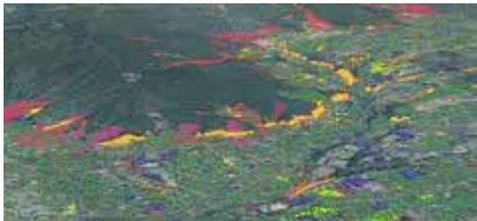
自社の強み・独自性

- 弊社は国土交通省が推進する「Project `PLATEAU` (プラトー)」において三次元地図である3D都市モデル作成事業に参画しており、令和2年度に熊本市の3D都市モデルの整備を担当いたしました。
 スマートシティ推進へ向け、これら3D都市モデル(※ 4/4 その他参照)をはじめとする都市空間情報の整備はもちろん、データ鮮度維持、精度向上に向けての手法の提案をはじめ、データ更新、属性情報と空間情報との紐づけ等において弊社の持つ地理空間情報分野の知見、技術を提供できます。
- 都市空間における多様な情報を集約・重ね合わせることで、これまで2次元的なマップでは十分に行えなかった都市構造の立体的把握が可能となります。弊社はこれらの技術を用いて、様々な課題解決や価値創造につながるそれぞれのユースケースに合わせた三次元都市空間情報の整備をご提案できます。(以下はその事例です)

まちづくり分野



建物利用状況と土地利用現況の同時表示イメージ

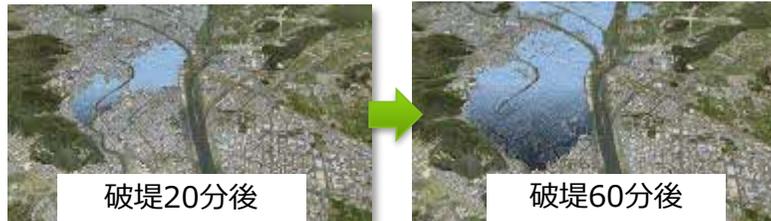


立地適正化計画と土砂災害警戒区域の重ね合わせによる都市機能の誘導政策検討

防災分野



垂直避難可能な建築物の可視化等を踏まえた防災計画検討



破堤20分後

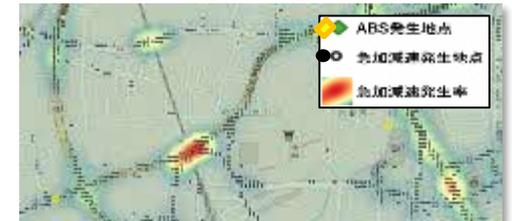
破堤60分後

時系列浸水シミュレーションデータの3D可視化による防災計画立案・防災意識啓発

交通・物流分野



人流データや自動運転ルートの表示イメージ



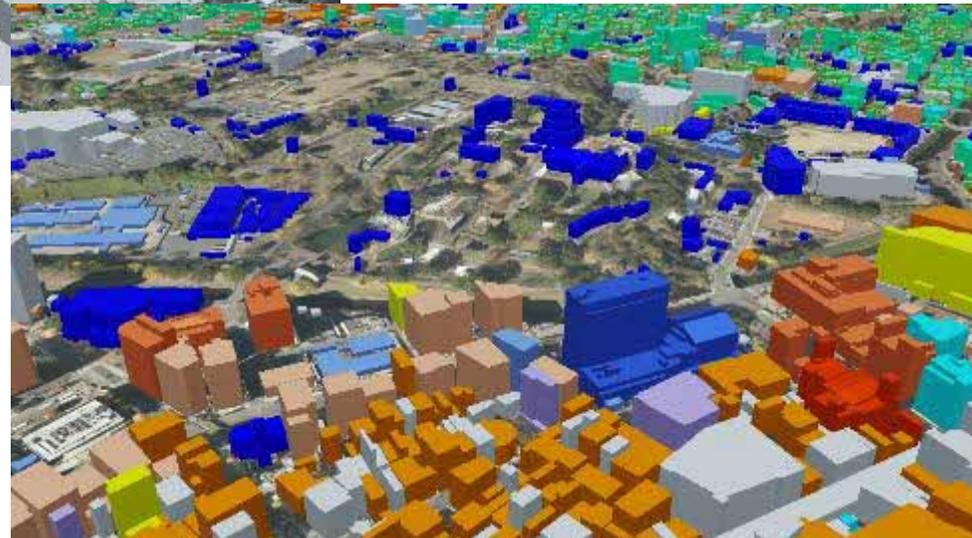
ビックデータを使用した道路日常点検の効率化や交通危険箇所・交通量・交通渋滞の把握及び住民様への周知

■ その他 (3D都市モデル)

その他



熊本市 3D都市モデル



熊本市 3D都市モデル (用途別)

Ex
業務施設
商業施設
宿泊施設
住宅
etc...

国土交通省 PLATEAU Viewより抜粋
[PLATEAU VIEW\(Ver1.1\) \(mlit.go.jp\)](https://mlit.go.jp/plateau-view/)